

OPEN CAMPUS 2026

開催日については、4月下旬に共同教育学部のホームページへ掲載する予定です。

共同教育学部オープンキャンパス

(対象者)主に高校3年生
(1~2年生・保護者も参加可)

<https://www.edu.gunma-u.ac.jp/admission/opencampus/>



群馬大学受験生応援サイト

<https://www.gunma-u.ac.jp/prospective/>



群
を
抜
け
地
域
の
教
師
教
育
の
拠
点
。 群
馬
の
教
員
養
成
を
担
い
1
5
0
年
。

ACCESS 群馬大学共同教育学部(荒牧キャンパス)

JR両毛線、前橋駅にて下車、北方へ8Km

バス:JR前橋駅北口2番乗り場(関越交通バス)

- 【群馬大学荒牧行】
- 【群馬大学荒牧経由渋川駅行】
- 【群馬大学荒牧経由渋川市内循環渋川駅行】
- 【群馬大学荒牧経由小児医療センター行】
- 【群馬大学荒牧】下車(所要時間約28分)



- 【渋川駅行】
- 【渋川市内循環渋川駅行】
- 【小児医療センター行】
- 【前橋自動車教習所前】下車(所要時間約25分+徒歩約10分)



※渋川駅から関越交通バス【前橋駅行】に乗りした場合も同じです。
※JR群馬総社駅及びJR新前橋駅からは荒牧キャンパスを経由するバスはありませんので注意してください。

編集・発行:群馬大学共同教育学部入学試験委員会広報部会



群馬大学共同教育学部 教務係

〒371-8510 群馬県前橋市荒牧町4-2 TEL:027-220-7223



国立大学法人 群馬大学 共同教育学部

〒371-8510 群馬県前橋市荒牧町4-2 TEL:027-220-7223
<https://www.edu.gunma-u.ac.jp/>

SNSによる入試関連情報



群馬大学公式HP



Facebook



LINE



Instagram



X (旧 Twitter)



YouTube

令和8年3月発行



GUNMA UNIVERSITY Cooperative Faculty of Education

2027

2027年度入学者募集



国立大学法人 群馬大学 共同教育学部

群馬大学 × 宇都宮大学

全国初！共同教育学部

共同教育学部では、教員に求められる総合的な力を、各分野のエキスパートとともに考え、学んでいきます。



群馬大学からは、これまでも多くの優秀な人材が、群馬県内外の教育界に羽ばたいていきました。宇都宮大学との共同教育学部が発足し、さらに大きな発展が望まれています。すでに、共同教育学部になってからの卒業生が教育現場で活躍しています。

さて、教師になりたい皆さんの夢を実現するための大学教育とはどんなものでしょう。

まず、児童・生徒に教える内容を教師がちゃんとわかっていないといけません。本当にいい授業をするために深く教材研究をするならば、専門的な学問研究の世界に足を踏み入れることになるかもしれません。児童・生徒にもわかりやすいように記述されている教科書も、実は分厚い研究の上に乗っています。専門研究の世界を垣間見ること、それを実感することになるでしょう。

教材研究で得た内容を、どのようにして児童・生徒に伝えればいいのでしょうか。単なる知識伝達にとどまらず、児童・生徒が主体的に広い世界の方に目を向け、自ら学び探求するように導く方法はどんなものでしょう。児童・生徒の心理をいかに理解しておけばよりよい結果がもたらされるのでしょうか。これらは、表面的な授業テクニックを超えた問題です。一方昨今では、ICTなど新たな技術の活用も重要になっています。これから教師になる人たちはきちんと身につけるべきでしょう。

優れた教師になるのに必要なことについてさらに考えましょう。それぞれの教科の内容と教育方法のさらに基礎には、教育全般についての理解も必要ではないでしょうか。人類は長い間、次の世代を教えるという行為をしてきました。近代的な学校教育の仕組みができてからも、かなりの時が

過ぎています。長い歴史の中で育まれてきた教育に関する思想や最新の理論を知ることは、教師としての力量に幅と深みを与えてくれるでしょう。

教育の一般的理論や児童・生徒の心理に関する深く広い理解、各教科の教育についてのよく考えられた方法論と洗練された手法、各教科の内容面の詳しい理解。以上で、優れた教師になる条件はほぼ満たされたように思えます。ところが、実際の学校で直面し対応しなければならないことは、まだあります。教科別ではない学びの時間、たとえば総合的な学習の時間等にも、相応の考え方や方法が必要でしょう。学級を営み、学校という組織の一員として働き、保護者や地域社会と協力することも必要です。発達障害を含めて障害のある児童・生徒における特別な教育的ニーズに応じた支援は具体的にどのようにするのが大事なのか。生活指導や進路指導はどうすべきなのか。考えるべきことが山積しています。

こうしてみると、優れた教師になるには、とても総合的な力が要るのだとわかります。きちんと学ぶことができるのでしょうか。大丈夫です。群馬大学共同教育学部には、各教科の専門知識を深く究める、その指導法を小手先ではなく本格的に考える、教育全般の基礎を理解する、学校における実践的課題に対応する、それぞれのエキスパートが揃っています。学校現場を実践的に学ぶ諸実習も大変充実しています。

ぜひ、群馬大学共同教育学部に来てください。ともに考え、学びましょう。

共同教育学部長 藤森 健太郎

「共同教育学部」って？

みなさんは、「共同教育学部」をご存知ですか。「共同教育学部」は、複数の大学が「共同」でつくる「教育学部」です。2020年、群馬大学と宇都宮大学は、「共同」で新しい「教育学部」をスタートさせました。全国初の「共同教育学部」です。両大学が力を合わせて、学校の先生を目指す学生の教育と学校教育に関わる様々な課題の研究を進めています。

群馬大学と宇都宮大学が「共同教育学部」をつくったといっても、群馬大学から教育学部がなくなったわけではありません。前橋市のキャンパスにも宇都宮市のキャンパスにも、教育学部は存在し続けます。それぞれのキャンパスで、新しい形の教育学部＝「共同教育学部」に生まれ変わったのです。



変わったこと

では、これまでの教育学部と比べて何が変わったのでしょうか。新しい学部の最大の特徴は「授業の相互乗り入れ」です。大学4年間の授業の40%ほどが「相互乗り入れ」で行われます。

具体的には、両大学の教室をつないで双方向で動画と音声の生中継をします。このとき学生は、画面に映し出された他方の大学の先生に質問することもできますし、先生からの質問に答えることもあります。最新の機器を使うことで、80kmの距離を超えたやりとりができるのです。

学生は、このような授業を通して、他方の大学の先生の得意分野を学べます。また、授業の中で両大学の学生が意見を交換し、学びを深めることもできます。さらに、両大学の1学年全員が一堂に会する合同授業も行います。

このほか、ひとつの学部という形をとるので、学部の規模が大きくなることによるメリットもあります。それは、多様な教員免許について、学生が取得できる体制をとれることです。本学部は、中学校10教科と特別支援学校5領域のすべてについて教員免許を取得できる、全国でも数少ない学部のひとつです（ただし、一人ひとりの学生が取得する免許は2種類が基本です）。



変わらないこと

群馬大学も宇都宮大学も、それぞれの地域に根ざした大学として、地域社会を支える役割を果たしていきたいと考えています。本学部の場合にその中心となるのは、子どもたちに寄り添って成長を支えることのできる先生を、地域の学校に送り出すことです。

現在、群馬県の小中学校・特別支援学校の先生になる人たちの40%近くが群馬大学出身です。この比率は、他県ではなかなか見られない高いものです。それだけ、本学部は、群馬の子どもたちに責任を負っているのです。私たち群馬大学の教職員は、この責任をしっかりと果たしたいと考えます。このことは共同教育学部においても変わることはありません。

学校の先生を目指す学生が先生になるための力をつけていく上で、教育実習が大きな意味を持ちます。群馬大学では、1年次のときから小中学校での「ふれあい体験」を経験します。先生の仕事を間近で観察しながら、子どもたちと関わり合う体験です。3年次になると、合計で8週間の充実した教育実習に取り組みます。教員免許を取るためだけならば、これより短い期間で足りる。けれども、本当に力をつけるために8週間かけて学ぶのです。学生が力量を高めるための学校での実習のしくみは、そしてまた学生の学びの質を高めようと各教員が力を注ぐ大学の授業の充実度は、今後も変わりません。



Admission Policy

入学者受け入れについて

入学者受入方針 / Admission Policy

- ① 高等学校における履修内容を理解し、教職を目指すために必要な基礎学力を身に付けている人
- ② 自己の考えを的確に表現し他者に伝えることができ、他者が表現する考えを受けとることができる人
- ③ ものこごとを複数の視点から考察し、自ら判断することができる人
- ④ 「学ぶ」「教える」「育てる」「発達する」という行為・現象について関心があり、これらのことについて学修意欲のある人
- ⑤ 様々な活動に主体的に取り組むことができるとともに、他者と協働することができる人
- ⑥ 教職を目指す明確な意志と情熱を有し、子どもの成長に関わることに喜びを感じられる人



教育課程編成・実施の方針 / Curriculum Policy

- ① 学校教育の基礎となる各種の理論を学び、教師としての資質を向上させる教育
- ② 各教科についての専門的知識・技能を高め、子どもを指導するための基礎となる能力を獲得する教育
- ③ 各教科について子どもが学ぶ意義を理解し、各教科の指導方法の理論に基づいて実践的指導力の基礎を修得する教育
- ④ 教育実習において学校現場で子どもを指導するなどの体験を通して、実践的指導力を高める教育



学位授与の方針 / Diploma Policy

- ① 学校教育や教職についての基礎理論・知識を修得し、教師としての使命感を持って子どもに接することができる。
- ② 子ども理解や学習集団形成のための必要な知識を修得し、発達段階に応じた教育方法の工夫と個に応じた指導ができる。
- ③ 教科及び教育課程に関する知識・技能を持ち、子どもの実態に合わせた教材分析・開発と学習者主体の授業が実践できる。
- ④ 現代社会における教育に関する様々な課題について関心を持つとともに、自己の課題を認識し、探究心を持ってその解決に取り組むことができる。
- ⑤ 他者を尊重し、多様なステークホルダーと協働して課題解決に取り組むなど、共に支え合い、高め合える人間関係を築くことができる。



選抜方法 / Admission Selection Methods

一般選抜	各系・専攻が定めた大学入学共通テスト及び学力検査等（小論文、実技検査、面接等）の成績並びに調査書を総合的に判断して選抜します。
総合型選抜	詳細な書類審査と時間をかけた丁寧な面接等を組み合わせることによって、入学志願者の能力・適性や学習に対する意欲、目的意識等を総合的に評価・判定する入試です。
学校推薦型選抜	各専攻が定めた条件を満たし、出身学校長の推薦を受けた人を対象に、出願書類、面接、小論文、実技等を通して総合的に判断して選抜します。

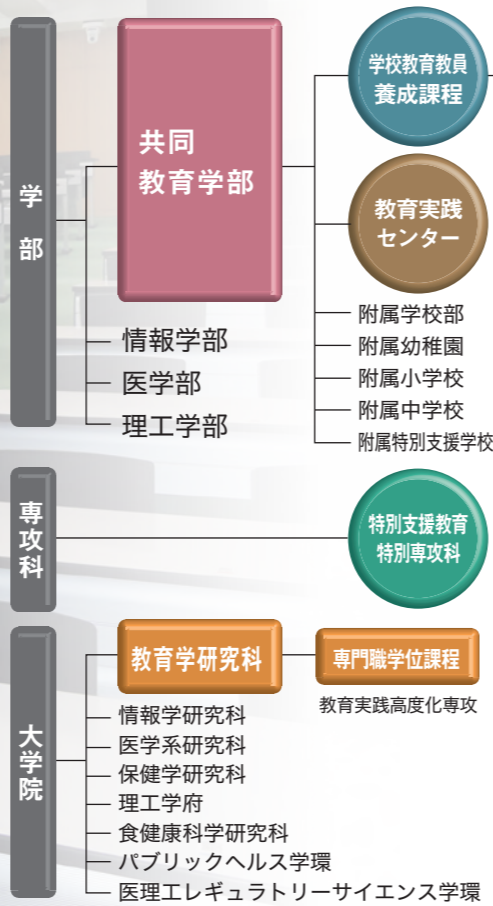


高等学校等で履修すべき科目や取得が望ましい資格等

入学試験で選択した科目に限らず幅広く学習し、系・専攻の学修に必要な基礎学力を有することが望ましい。さらに、数学・理科・技術専攻では、数学Ⅲを履修しておくことが望ましい。英語専攻では、実用英語技能検定2級相当以上の力をつけておくことが望ましい。

専攻と組織

共同教育学部の組織図



専攻紹介

CONTENTS

人文社会系	国語専攻	「ことば」の学び	p 8
	社会専攻	「社会」を科学的に考察し、未来の「社会」形成への展望を拓く	p10
	英語専攻	英語を教える力、英語のコミュニケーション力とともに、英語や外国語に関する知識を養う	p12
自然科学系	数学専攻	専門の数学を学び、それを教育に活かしていく	p14
	理科専攻	自然の不思議を解明し、そのおもしろさを伝える	p16
	技術専攻	創意工夫を活かした特色ある技術教育活動	p18
芸術・生活・健康系	音楽専攻	実践的な音楽の理解	p20
	美術専攻	美への感性を育み、子どもの創造活動をサポートする人材の養成	p22
	家政専攻	生活を科学的に分析し、創造的に生きる	p24
	保健体育専攻	たくましく人生を生きる、その指導者を育てる	p26
教育人間科学系	教育専攻	教育とは何かについて理解を深め、指導力を身につける	p28
	教育心理専攻	心理学を深く学んで、それを活かし児童生徒の成長を支援できる人材の育成	p30
	特別支援教育専攻	【特別なニーズ教育】子ども一人ひとりの特別なニーズにあわせてきめ細やかな支援	p32

■教育実習…p4 ■免許と資格…p5 ■就職…p6 ■国際交流(留学)…p7 ■教育実践センター…p34 ■手話サポーター養成プログラム…p36
 ■キャンパスマップ…p37 ■CAMPUS LIFE…p38 ■入学・就学…p42 ■授業料等…p43 ■進学[大学院]…p44 ■進学[専攻科]…p45

取得できる免許状・履修の流れ・教育課程

取得できる免許状

群馬大学共同教育学部では、入学者全員が教育職員免許状を取得できるよう、教育課程を設けています。入学者は、所属する専攻ごとに定められた教育課程により4年間の学修を進め、卒業時に教育職員免許状を取得します。(特別支援教育専攻は履修コースを選択します。)(下表参照。このほかに取得できる免許については5ページをご覧ください。)
 教育課程の詳細は、右のとおりです。

系	履修コース	卒業要件に伴い取得できる免許状
人文社会系 自然科学系 芸術・生活・健康系		●小学校教諭一種免許状 ●中学校教諭一種免許状
教育人間科学系	特別支援教育 特1・小2コース	●特別支援学校教諭一種免許状 ●小学校教諭二種免許状
	特別支援教育 特1・中2コース	●特別支援学校教諭一種免許状 ●中学校教諭二種免許状
教育人間科学系	教育・教育心理	●小学校教諭一種免許状 ●中学校教諭二種免許状

履修の流れ

共同教育学部の専門教育科目は、複数年次にわたって配当されています。下の図は、1年次から4年次までの、大まかな履修の流れを示しています。
 1年次は主に教養教育科目を履修し、2年次からは専門教育科目の履修が中心になります。

目的等	1年次	2年次	3年次	4年次
教科等の内容を深める		小学校教科専門科目		
		中学校教科専門科目		
		特別支援教育科目		
		教育学		
教科の指導法を学ぶ		小学校教科指導法		
		中等教科指導法		
教育の基礎を理解する	<ul style="list-style-type: none"> ●教育の理念・歴史・思想 ●教職の意義、教員の役割・職務内容 ●教育と社会、教育制度、学校運営 ●子どもの心身の発達と学習過程 ●特別の支援を必要とする子どもの理解 ●教育課程の意義と編成の方法 			
学校教育の多様な課題を考える	<ul style="list-style-type: none"> ●道徳の理論と指導法 ●総合的な学習の時間等の指導法 ●特別活動の指導法 ●教育の方法と技術 ●情報通信技術を活用した教育の理論と方法 ●生徒指導の理論と方法 ●教育相談・カウンセリングの理論と方法 			
実践的指導力を養う			●教育実習 ●教職実践演習	
最新の課題に取り組む		forefront科目		
	卒業研究			

教育課程

共同教育学部を卒業するには、教養教育科目(31単位)と専門教育科目(109単位)の合計140単位の履修が必要です。このうち専門教育科目は、下表のような科目で構成されています。各科目には様々な授業がありますが、主なものを表中に挙げています。

授業の区分		主な授業
教科等の内容を深める	小学校教科専門科目	小学校国語/小学校社会/算数/小学校理科/生活/小学校音楽A/図画工作/小学校家庭/小学校体育/小学校英語
	中学校教科専門科目	(各専攻のページをご覧ください)
	特別支援教育科目	(特別支援教育専攻のページをご覧ください)
	教育学	(教育専攻のページをご覧ください)
教科の指導法を学ぶ	小学校教科指導法	初等国語科指導法/初等社会科指導法/算数科指導法/初等理科指導法/生活科指導法/初等家庭科指導法/初等音楽科指導法/図画工作科指導法/初等体育科指導法/初等英語科指導法
	中等教科指導法	(各専攻のページをご覧ください)
教育の基礎を理解する	教育の理念・歴史・思想	教育原論
	教職の意義、教員の役割・職務内容	教職論
	教育と社会、教育制度、学校運営	教育の社会的背景と制度原理/教育の制度と社会
	子どもの心身の発達と学習過程	心身の発達と学習過程/発達と教育の心理学
学校教育の多様な課題を考える	特別の支援を必要とする子どもの理解	特別支援教育基礎論/特別支援教育の実践と事例研究
	教育課程の意義と編成の方法	教育課程論/カリキュラム開発とマネジメント
	道徳の理論と指導法	道徳教育授業論/道徳教育論:歴史・理論・実践
	総合的な学習の時間等の指導法	総合的な学習の時間の指導法
実践的指導力を養う	特別活動の指導法	特別活動論
	教育の方法と技術	教育の方法・技術
	情報通信技術を活用した教育の理論と方法	教育とICT活用
	生徒指導の理論と方法	生徒指導・進路指導/生徒指導・進路指導の実践と事例研究
最新の課題に取り組む	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	進路指導論/キャリア教育の理論と方法
	教育相談・カウンセリングの理論と方法	教育相談の理論と方法/教育カウンセリングの実践と事例研究
実践的指導力を獲得する	教育実習	教育実習(詳細は4ページをご覧ください)
最新の課題に取り組む	教職実践演習	教職実践演習(幼・小・中・高)
	forefront科目	学校教育のデジタルトランスフォーメーション/環境教育/海外教育施設教育実習/日本手話と日本語の違いを学ぶ
卒業研究		4年間の学修の集大成として、論文作成や作品制作などを行います

上の表の単位の他に、介護等体験が必要です。介護等体験は、主に3年次の後期に行われ、特別支援学校で2日間、社会福祉施設で5日間、介護等の体験をします。

1

教育実習

授業力が身につく充実した教育実習

群馬大学共同教育学部では、実践的指導力を備えた教員の養成を目指して、平成18年度から、教育現場(附属学校園や公立学校)との交流を大切に新しい教育課程を実施しています。

他大学に比べて実習期間が長く、教育現場で実践的指導力を身につける時間を十分確保している点が特長です。3年次の本実習期間には大学の通常授業は受講せず、実習終了後に授業を受講できるようカリキュラムを組んでいるため、実習と授業にそれぞれ集中することができます。

※「教育現場体験学習」「授業実践基礎学習」「教育実習」は、卒業要件として入学者全員が履修します。(2-3頁参照)

1 年次

教育現場体験学習

「教育現場体験学習」は、1年次のうちから学校現場に接することにより教員養成課程の学生であることを自覚するとともに、教職について考えるきっかけとすること、また、教員の仕事とそれ以外の両面について学校現場で学ぶとともに、子どもたちと触れ合いながら学校教育の一端に携わる経験をすることを目的としています。

学生は学校現場に行く前に、マナー、子どもとの関わり方、授業観察の視点などについて講義を受け、その後4～5人程度のグループで、群馬県内の公立小・中学校において学校現場を体験します(5日間程度)。

教育現場体験の具体的な内容は、「授業観察」、「子どもの学習や学校生活の支援(授業や宿題の補助)」、「授業準備の補助」、「学校行事(運動会、遠足等)の補助」、「部活動の補助的な指導」等の活動の中から受入校により指示されたものになります。

2 年次

授業実践基礎学習

「授業実践基礎学習」では、学部での講義と演習、附属小・中・特別支援学校・幼稚園での観察実習を通して、小・中・特別支援学校・幼稚園における授業実践に直接触れ、授業づくりや学習指導などの基礎を学びます。また、授業を観察する視点や方法を理解し、より良い授業の構成、進め方などについて学びます。合わせて、学校における各種の教育実践について見聞を広げます。

観察実習は、9月に附属小・中・特別支援学校・幼稚園において、各1～2日間行われます。

3 年次

教育実習 A	附属小・中学校、県内の特別協力校において5週間
教育実習 B	県内公立小・中学校において3週間
教育実習 C	附属特別支援学校において2週間(特別支援教育専攻生対象)
幼稚園実習	附属幼稚園において3週間(希望者対象)



「教育実習」は、実習校での実習を中心とした教育実習(以下「本実習」と)大学の授業として行われる教育実習事前事後学習(以下「事前事後学習」)があります。

事前事後学習では、学校現場の講師から具体的な講義を受けるなど学習指導の実践について理解を深め、実習校での実習への準備を進めるほか、実習後に、各自の実習経験を報告し、教職に向けての改善方法などを検討します。

本実習では、実習校において、様々な教育実践に携わり、またそれについて指導を受けます。実習の具体的な内容は、各教科の授業実践、道徳などの授業実践、生徒指導・学級経営などの指導実践、部活動などの指導実践、教材研究などです。これらの具体的な内容は、実習を行う校種によって異なります。

「幼稚園実習」は、3年次の1～2月に行う実習であり、附属幼稚園で行います。実習の具体的な内容は、保育参観、幼児の観察、保育への参加、保育実践、教材研究などです。4年次の9月にも実習が可能です。

「介護等体験」は、小学校・中学校教諭免許状を取得しようとする者に義務づけられており、特別支援学校で2日間、障害者、高齢者等の社会福祉施設で5日間の合計7日間で障害者、高齢者等に対する介護、介助、交流等の体験を行うことにより、個人の尊厳及び社会連帯の理念に関する認識を深めます。

4 年次

教育実習 D	附属特別支援学校、県内特別支援学校等において3週間(特別支援教育専攻生及び希望者対象)
介護等体験	特別支援学校において2日間、社会福祉施設等において5日間
教育実践インターンシップ	附属学校園、公立学校等(希望者対象)

「教育実践インターンシップ」は、各種学校で行うインターンシップ生の募集に応募し、教育実習よりさらに一歩進んで教育現場での就業体験を行います。修了者には単位が認定されます。

主な実習先

- 附属幼稚園 前橋市若宮町2丁目5-3
- 附属小学校 前橋市若宮町2丁目8-1
- 附属中学校 前橋市上沖町612
- 附属特別支援学校 前橋市若宮町2丁目8-1

2

免許と資格

教職への入口、教員免許状の取得

教育職員免許状(教員免許状)

本学部では、所属する系・専攻ごとに定められた卒業要件を満たすことで、教員免許状を取得できます(特別支援教育専攻入学者は、履修コースを入学してから選びます)。教員免許状は、大学での修得単位によって、1種免許状または2種免許状を申請することになります。

群馬大学共同教育学部で取得できる教員免許状



免許状の種類による違い

基礎資格	2種免許状 短期大学士(短大)	1種免許状 学士(学部)	専修免許状 修士(大学院)
	少		多
必要単位数			

※ただし、教育職員免許法により、2種免許状を有する者は将来1種免許状を取得することが望ましいとされるため、本学では約9割の学生が在学中に必要単位を修得し、小学校1種免許状・中学校1種免許状(専攻教科)を卒業時に取得します(教育・教育心理・特別支援教育専攻を除く)。

その他の資格

所定の科目を履修して単位を修得することで、以下の資格(いずれか一つ)を取得できます。

社会教育主事及び社会教育士(任用資格)	社会教育主事及び社会教育士は、都道府県及び市町村の教育委員会に置かれる社会教育の専門職です。大学に2年以上在学し、62単位以上を修得し、かつ1年以上の職務経験を積むことで、社会教育主事の資格を取得できます。また、社会教育主事の養成課程を修了することで、社会教育士の称号を得ることができます。
学芸員(任用資格)	学芸員とは、博物館資料の収集、保管、展示及び調査研究その他関連する事業について専門的事項をつかさどる博物館に置かれる専門的職員です。 ※一部の科目を放送大学により受講するため、別途授業料が必要となります。
学校図書館司書教諭	学校図書館司書教諭の資格は、学校図書館法並びに学校図書館司書教諭講習規定に定める講習を修了した者に授与されます。公立図書館で職務を行う「図書館司書」とは違い、学校の図書館に関する職務を行う資格です。

上記のほか、以下の資格も取得できます。

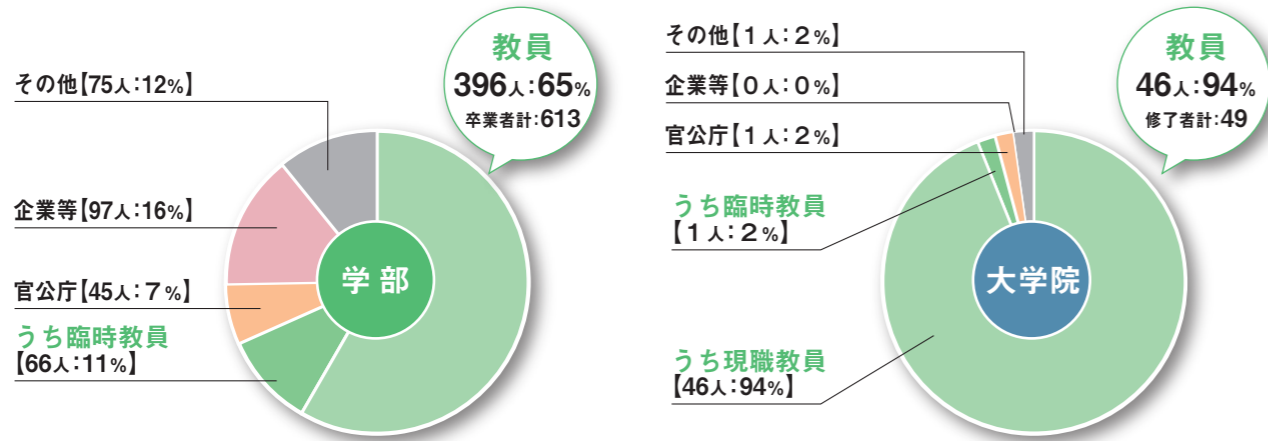
手話通訳者 全国統一試験受験資格	「手話サポーター養成プログラム」の授業を履修することにより、在住の都道府県または政令指定都市が実施する手話通訳者認定試験(手話通訳者全国統一試験を含む)の受験資格を得ることができます。これに合格すると、当該自治体の登録手話通訳者として活動することができます。
---------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

3 就職

きめ細やかな支援、高い教員就職率

過去3年間の就職先等の状況

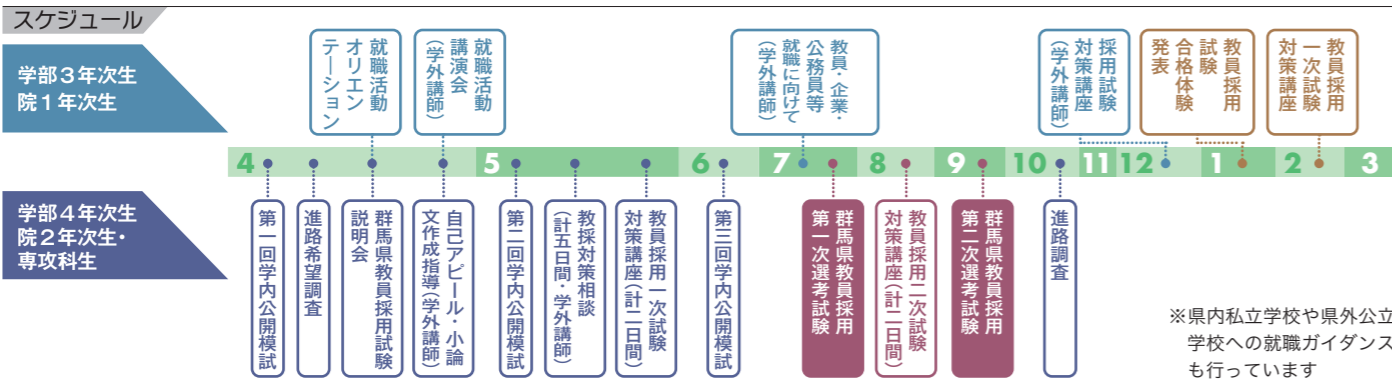
令和5～令和7年 卒業・修了生 ※進学者を除く



教職就職者が多いのが本学部の特色です。そのため学生支援委員会を中心に、3年次の前期から卒業まで、年間スケジュールに従ったきめ細やかな支援を行っています。その成果もあって、狭き門とされる教職にもかかわらず、本学部卒業生の就職者は多く、教職に強い大学として、全国的にも高い評価を得ています。また、教職以外の就職希望者についてもキャリアサポート室を中心に、ガイダンスや就職相談などが行われています。

教職に強い大学

令和7年3月卒業者 ()は臨時雇用者で内数	教 職							教職以外		進 学		
	公立学校							小計	官公庁	企業等	大学院	
	小学校	中学校	高等学校	義務教育学校	中等教育学校	特別支援学校	幼稚園					
	61 (8)	53 (8)	6 (1)	1 (0)	1 (0)	12 (1)	0 (0)	4 (1)	138 (19)	12 (1)	30 (5)	9



先輩からのメッセージ

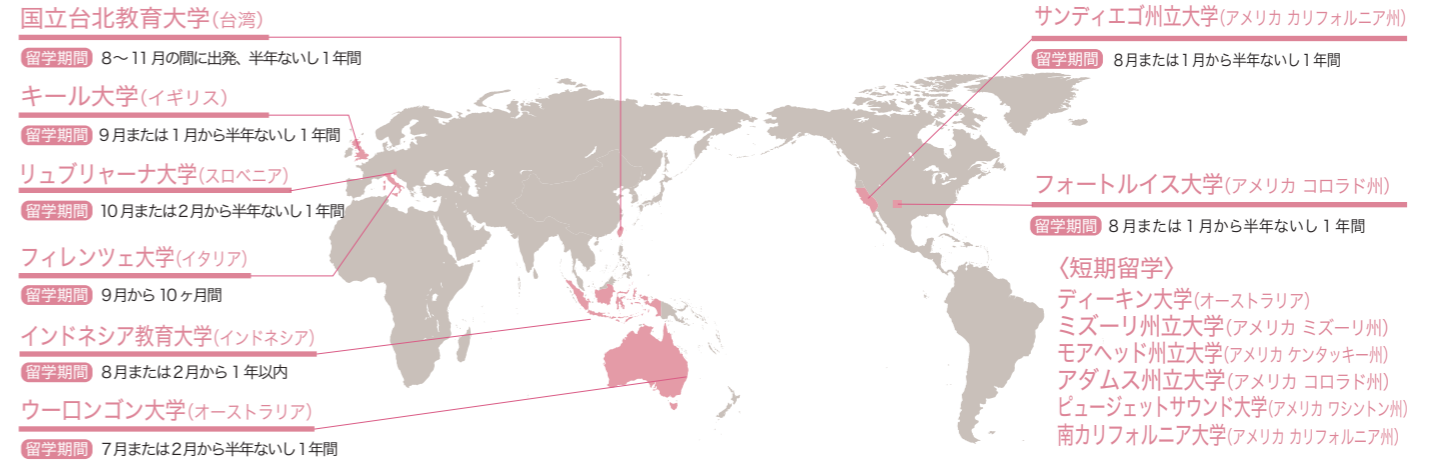
私は、大学の4年を振り返って、群馬大学共同教育学部に入学して本当に良かったと感じています。それは、この4年間の学びや、仲間との関わりが私自身を大きく成長させてくれたからです。群馬大学で過ごした4年間では、教職に関する講義や保健体育の専門性のある講義を受けてきました。どの講義も新たな学びの連続で、教職の知識を深めることができたり、自己の専門性を高めることができました。また、群馬大学の最大の利点は、教員採用試験へのサポート体制の充実が挙げられると考えています。日頃の講義はもちろんのこと、教員採用試験の対策講座が開かれています。この教員採用試験の対策講座では、1次試験の筆記対策だけでなく、2次試験の面接対策も行われます。私もこの対策講座に参加し、教員採用試験の対策をしました。特に、2次試験の面接対策は、群馬県教育委員会の方に話を聴く機会や、教員採用試験において面接官の経験がある先生との面接練習を行う機会があります。これは、群馬大学であるからこそ得られる機会であると考えます。そしてこれらの対策講座のみならず、同じ目標を持つ仲間たちが近くにいるからこそ、教員採用試験を乗り越えることができました。このように、仲間とともに学びを深めていきたい人、教員になりたい・興味がある人には、群馬大学共同教育学部は最適な場所であると考えます。ぜひ、群馬大学で仲間と教員を目指してみませんか。

4 国際交流(留学)

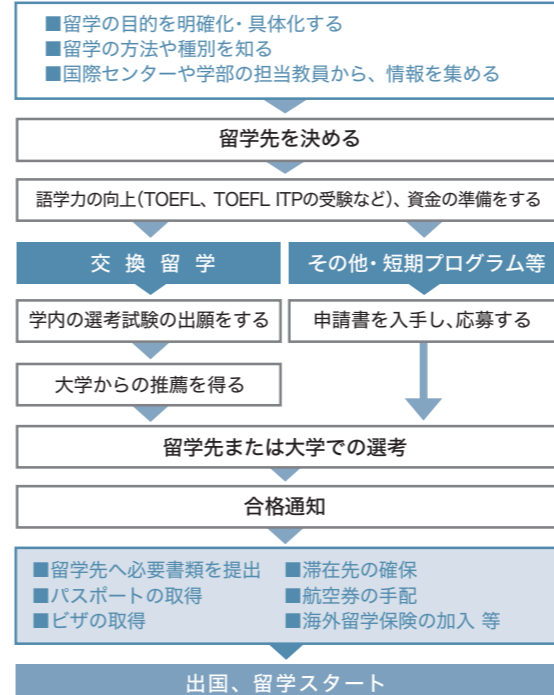
海外に留学する群大生、群大に留学する海外の学生

群馬大学では、海外の大学と交流協定を結び、交換留学生として半年または1年の留学や、夏休みや春休みを利用して1～5週間程度の短期研修や語学研修の留学があります。その他、アジアの日本人学校での約2週間の海外インターンシップもあります。これらの留学にあたり、日本学生支援機構の奨学金や群馬大学独自の奨励金制度を利用できます。

主な交流校

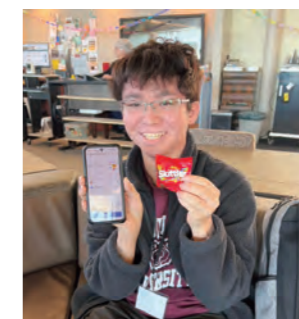


留学までの流れ(一般的な例)



先輩からのメッセージ

私は1年次2月に「ミズーリ州立大学インターンシップ&英語短期研修プログラム」を利用し、アメリカ合衆国にあるミズーリ州立大学での3週間の研修に参加しました。このプログラムの大きな魅力は、英語を日常的に話している環境に身を置くことで自分の英語力を大きく高めることができる点と、アメリカでの学校教育の様子を見ることができるところです。グローバル化が急速に進む現代、自力で英語を話せる力はとても重要だと考えています。また、将来英語科の教員になるにあたって、英語に関わる力を高めておきたいと感じています。プログラムでは、現地の大学生と英語で話し合う時間があつたり、英語でプレゼンを行ったりしたので、自分の英語力を大きく高めるともよい機会になりました。さらに、大学の附属学校園や近くの公立高校で授業の様子を見学することができました。1年次の教育現場体験学習「ふれあい体験」で学んだ日本の学校教育の様子と、アメリカの授業の様子を比較検討して、より良い授業を考えるきっかけになりました。私は今回が初めての海外滞在でしたが、現地で見えるもの聞くものすべてが日本と違い、強い衝撃を受けました。自分たちがマイノリティの環境になるので、当然日本語は伝わりませんし、常に英語で物事を考えるので毎日疲れます。しかし、今まで日本で学んできた自分の英語が相手に伝わったときはとても嬉しかったですし、現地で友達を作ることもできました。留学や海外と聞くと、不安を感じる人もいますが、少しでも興味があればぜひチャレンジしてほしいと思います。留学は、自分自身を大きく成長させる非常に良い機会になるはずですよ。



海外からの留学生との交流

多数の留学生が来ており、チューター(留学生の学修支援)、サークル、イベント等を通じて交流することができます。学内には、留学生と交流・企画できるスペース(グローバルラウンジ、アトリウムラウンジ)もあります。

グローバルフロンティアリーダー(GFL)育成プログラム

群馬大学では、グローバルフロンティアリーダー(GFL)の育成に力を入れています。グローバルフロンティアリーダーとは、国際理解を含む幅広い教養と、日本語・外国語による優れたコミュニケーション能力を持ち、国内外において主体的に活動できる人を指します。共同教育学部のGFL育成コースでは、学校教育の担い手として、国際的な視点から日本の教育をとらえ、広い視野を持って活躍する人材の養成を目的としています。

外国人児童生徒の日本語教育(基礎)プログラム

外国人児童生徒が増加し、多文化が一層進む群馬県等の学校教育現場で活躍できる日本語教育の基礎知識を持った教員を育成するために、群馬大学共同教育学部は独自の選抜プログラムを提供しています。

※両プログラムは資格ではありませんが、プログラム修了者には、大学から修了証が授与されます。

国語

学生定員 21名 [1学年]



「ことば」の学び

人の学びは「ことば」に支えられています。「ことば」は、伝達の道具であるだけでなく、人と人が協働して新しいアイデアを創り出すための道具なのです。「国語」という教科は、「ことば」の力を高めることと「ことば」による文化的実践について理解を深めることを目標としています。国語専攻では、この目標を達成することのできる実践的な力量を備えた教員の養成を行います。各専門領域において設定されている多様な授業を通して「ことば」について深く学び、「ことば」のすてきな使い手として成長してみませんか。



先輩たちの卒業研究題目

- 連体修飾用法における「な」「の」の選択について
—否定接頭辞「不・無・非・未」を冠する語の考察を中心として—
- 国語科における書写教育の変遷
- 語彙力の向上につながる小学校漢字指導のための教科書調査研究
- テレビドラマ『坊っちゃん』における言葉の考察
—原作小説との比較から—
- 教師は子供たちが相互に認め合う教室をどうやって実現しているか
—発話の「宛名」を変える手立てに着目して—

国語専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。 ※開講年次は変更になる場合があります。

	1年次	2年次	3年次	4年次
専門教育科目	<ul style="list-style-type: none"> ●日本語学概説 ●日本文学概説 ●文章表現 ●書写法 	<ul style="list-style-type: none"> ●日本語学講読 ●日本文学講読 ●漢文学概説 	<ul style="list-style-type: none"> ●日本語学演習 ●日本文学演習 ●漢文学演習 	<ul style="list-style-type: none"> ●書写演習 ●中等国語科指導法 ●卒業研究
		●国語教育演習		

専任教員からのメッセージ

子どもは授業でどのように「ことば」を学んでいるのでしょうか

●国語科教育学
濱田 秀行 教授

「ことば」を育て、「心」を育てる教員に

●国語科教育学
河内 昭浩 教授

毎日使っているのに、わかっていない日本語

●日本語学
小林 英樹 教授

日本語の「正しさ」とは？歴史的な観点から揺さぶります

●日本語学
小林 正行 准教授

古典文学は時を越えて人の「心」を映す鏡です

●日本文学
山本 夏希 講師

本来、文字は打つものではなく、手で書くものです！

●書写・書道
永由 徳夫 教授



取得可能な免許状

卒業時に取得【卒業要件】

小学校1種
中学校1種(国語)

それ以外に取得可能

高等学校1種(国語)
幼稚園1・2種
中学校2種(他教科)又は特別支援学校2種



中田 ゆらら
NAKADA YURARA

令和5年度入学
群馬県立前橋南高等学校 卒

Student's Message

皆さんは国語の授業にどのようなイメージを持っていますか？
国語専攻では国語教育や国語学、国文学、漢文学、書道といった様々な分野を学ぶことを通じて、幅広い知識が得られます。国語専攻の授業は講義形式の授業だけでなく、グループワークを行い、自身の考えを他者に発信し考えを深めたり、百人一首や言葉に関するゲームを実際に行い、小中学校の国語の授業にどう生かせるかを考えたり、鉛筆や筆を持って紙に向かい、手で文字を書くことの意義を見つめ直したりしています。
国語専攻は学生同士の仲も良く、自分たちで夏と冬に運動会を開催し、縦の繋がりを深めたり、古典芸能や展覧会等の鑑賞に赴き、大学での学びと繋げたりもしています。私は大学での学びの中で古典文学に興味を持ち、教壇に立つ際に児童生徒が古典文学作品と自分たちとの繋がりを感ぜられるよう学んでいる最中です。
私たちは日々言葉に触れ、生活をしています。普段何気なく使っている言葉に目を向け、その一つ一つにこだわりながら、学びを深めています。ぜひ、語学や文学の面白さ、声に出して読むこと、手で書くことで紡がれる日本語の美しさに目を向け、言葉に対する意識を高めてみませんか？

社会

学生定員 22名 [1学年]



「社会」を科学的に考察し、 未来の「社会」形成への展望を拓く

社会科は「社会」を学ぶ教科です。では、「社会」とは何でしょうか。人が一人いるだけでは、「社会」は成り立ちません。人々が集まって形成される相互関係が「社会」です。この「社会」を形成するという人々相互の営みを、過去にさかのぼりながらあるいは地域に目を向けながら、多角的に考察すること、そしてそのことを通じて未来の「社会」形成への展望を切り拓いていくことが、社会科の役割です。

社会専攻では、歴史分野、地理分野、公民分野、社会科教育学の各専門領域において、講義・演習・実習が開設されています。専門領域における基礎を幅広く学習するとともに、社会科教師としての資質を向上させていきます。また、いずれかの領域の研究室に所属し、4年次には卒業研究を行い、専門性を高めていきます。



先輩たちの卒業研究題目

- 植民地期における台湾野球の変遷
- 群馬県明和町田島地区における伝統的水防建築「水塚」と水害リスクに関する住民意識
- 戦争加害との向き合い方について考える一戦後から現在までのドイツに着目して
- 中学校歴史教科書における日本の第一次世界大戦参戦に関する記述の研究—歴史教科書がもたらす第一次大戦の歴史認識—



社会専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。 ※開講年次は変更になる場合があります。

	1年次	2年次	3年次	4年次
専門教育科目	<ul style="list-style-type: none"> ● 日本史概説 ● 外国史概説 ● 法学概論 ● 倫理学概論 ● 人文地理学概論 ● 自然地理学概論 	<ul style="list-style-type: none"> ● 外国史特講 ● 地誌学概論 ● 経済学概論 ● 日本史講読 	<ul style="list-style-type: none"> ● 倫理学講読 ● 外国史講読 ● 法学講読 ● 地理学野外調査実習 	<ul style="list-style-type: none"> ● 演習(各研究室)
			<ul style="list-style-type: none"> ● 中等社会科指導法A~D 	<ul style="list-style-type: none"> ● 卒業研究

専任教員からのメッセージ

歴史を自分で掘り起こし、考えるチャンス共有したいと思います

● 日本史
藤森 健太郎 教授

中国の歴史を学び、日中関係もじっくり考えてみましょう

● 東洋史
今井 就稔 准教授

「歩く・見る・聞く」を基本に、地域と人々の生活を考察していきます

● 人文地理学
関戸 明子 教授

様々な土地を歩いて、見て、自然とのより良い「付き合い方」を探求しましょう

● 自然地理学
青山 雅史 教授

倫理学を含む哲学は、自分自身の軸をつくる上でとても大切です

● 倫理学
小谷 英生 准教授

子ども・地域・社会を大事に、これからの社会科教育を追究していきます

● 社会科教育学
宮崎 沙織 准教授

「良い」社会科授業実践を、共に追究していきましょう

● 社会科教育学
粟谷 好子 准教授



取得可能な免許状

卒業時に取得【卒業要件】

- 小学校1種
- 中学校1種(社会)

それ以外に取得可能

- 高等学校1種(地理歴史・公民)
- 幼稚園1・2種
- 中学校2種(他教科)又は特別支援学校2種



本曾 雅也

KISO MASAYA
令和5年度入学
群馬県立前橋高等学校 卒

Student's Message

社会科を学ぶということは、単に地理や歴史、公民の知識を身につけるだけではありません。私たちの身の回りに起きている様々な問題—格差や環境問題、地域の課題—を多角的に捉え、「なぜ?」「どうすれば?」と考え抜く力を育むことです。そして何より、その学びを子どもたちに伝える方法を探究していくことで、あなた自身が社会科の新たな魅力を発見することになるでしょう。

授業づくりは確かに難しいものです。しかし、子どもたちの視点に立つて考えるとき、これまで気づかなかった歴史の面白さや地域の魅力が見えてきます。同じ志を持つ仲間たちとディスカッションを重ねることで、一人では思いつかないアイデアが生まれ、あなたの考えもより豊かになっていきます。

急速に変化する現代社会で、子どもたちが主体的に生きていけるよう支えること。それが私たち社会科教師の使命です。あなたの授業が、子どもたちが「社会の一員として考え、行動する力」を育む出発点となるのです。社会をもっと深く理解し、教育を通して未来に貢献したいと考えるあなたを、共同教育社会科専攻で待っています。私たちと一緒に、社会科教育の可能性を探ってみませんか。

英語

学生定員 15名 [1学年]



英語を教える力、英語のコミュニケーション力とともに、英語や外国語に関する知識を養う

英語専攻では、英語の教師としての優れた専門性を身につけることと、英語の専門家としての知識や技能を身につけることを目指しています。

英語そのものの運用能力を高めつつ、専門分野の知識を深め、さらに国際化に対応するために、「英語科教育」、「英語コミュニケーション」、「英語学」、「英語文学」、「異文化理解」の5分野に渡るカリキュラムを提供しています。学年に従い、各分野を基礎的なものから高度なものまで、理論的なものから実践的なものまで学ぶことができます。また、ドイツ語とフランス語の教員も在籍し、より広い視野からグローバル化に対応できる教員を育てます。

交換留学制度を利用して、毎年、英語専攻から数名の学生が海外に留学しています。また、多くの学生が短期語学留学に出かけています。卒業生は、教員になる人はもちろん、大学院に進学する人など様々で、みなそれぞれの分野で活躍しています。



先輩たちの卒業研究題目

- Gender Issues in Sports Policy in Various Countries
- The Importance of Intercultural Education in the Compulsory Education Curriculum
- A Comparative Analysis of AI and Teacher Feedback in English Writing Instruction
- Correlation between Word-by-word Translation and Reading Speed and Content Comprehension
- Research on Effective Pronunciation for Japanese EFL Learners -Based on Analysis Using a Speech Analyzing Software-

英語専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。 ※開講年次は変更になる場合があります。

	1年次	2年次	3年次	4年次
専門教育科目	<ul style="list-style-type: none"> ●英語学入門 ●英作文 ●英語学入門 ●言語と世界 ●異文化理解と言語教育 ●言語文化論 	<ul style="list-style-type: none"> ●英語学特殊講義 ●英語学演習 ●英語学演習 ●中等英語科指導法 ●オーラルコミュニケーション演習 	<ul style="list-style-type: none"> ●英文法演習 ●英語学特殊講義 ●英語学特別演習 ●英語科言語活動研究 	<ul style="list-style-type: none"> ●英語学特別演習
			<ul style="list-style-type: none"> ●英語科研究セミナー 	<ul style="list-style-type: none"> ●英語科研究セミナー ●卒業研究

専任教員からのメッセージ

ことばや文化がどのように学ばれていくのかをともに学びましょう

●英語科教育(小学校英語・異文化理解)
渡部 孝子 教授

イギリス文学作品を中心に様々な文献に触れることで、英語力と共に多角的な視点を養いましょう

●英語文学
金田 仁秀 准教授

ドイツ語学が専門ですが、初級外国語教育のあり方も追究しています。英語にとられず、様々な言語に興味を持ってください

●ドイツ語学
田中 一嘉 准教授

フランスの文学、社会思想を中心に研究しています。多角的な視点を身につけましょう

●フランス文学
三原 智子 准教授

アクティブラーニングで英語を楽しく学びながら、教える力とコミュニケーション力を身につけ、未来の教育現場に生かしていきましょう

●英語コミュニケーション
山内 ダーリーン 准教授

"Are eagles that fly swimming?"は言えるけど、"Are eagles that swimming fly?"は言えない。なぜ?人間の言語の不思議をともに解き明かしましょう

●英語学(比較統語論・実験言語学)
山田 敏幸 准教授

英語の授業を作って実践して、また考えて…。英語の指導法と一緒に学んでいきましょう

●英語教育学
津久井 貴之 講師

取得可能な免許状

卒業時に取得【卒業要件】

- 小学校1種
- 中学校1種(英語)

それ以外に取得可能

- 高等学校1種(英語)
- 幼稚園1・2種
- 中学校2種(他教科)又は特別支援学校2種



Student's Message



小出 鈴音
KOIDE SUZUKO

令和5年度入学
群馬県立前橋東高等学校 卒

あなたは「英語」に対してどのようなイメージを持っていますか?きっと、英語に興味を持ってここを訪れてくれた人が多いのではないのでしょうか。

英語専攻では、単に英語を話せるようになるだけではなく、文学や歴史、異文化理解、指導法など様々な視点から英語を学ぶことができます。高校までの勉強とは一味違った、新しい知識、経験がたくさん待っています。

また、英語専攻は他専攻よりも少人数のため、仲間同士の距離がとても近いことも魅力の一つです。英語の授業づくりを学ぶ「指導法」の授業では、どうしたら子どもたちに英語を楽しんでもらえるか、仲間と意見を出し合いながら授業を考えていきます。互いの意見を尊重し合い、より良い結論を導き出そうと議論し合うことのできる、かけがえのない仲間と出会うことができたと感じています。

「英語を学ぶことが好き」「先生として子どもたちの成長を支えたい」という思いを持つ人にとって、英語専攻はぴったりの場所だと思います。ぜひ英語専攻で、同じ目標を持った仲間と学んでみませんか?あなたにお会いできる日を、英語専攻一同心待ちにしています!

We are waiting for you to join us! Let's learn and grow together in the English major!

数学

学生定員 21名 [1学年]



専門の数学を学び、それを教育に活かしていく

数学は人間と共に歩んできた長い歴史を持つ学問です。数千年以上も前から、人は方程式を解き、形の性質を調べてきました。近代科学の発達には数学の知識が必要不可欠でした。

数学専攻では、そのような長い歴史を持つ数学を21世紀の目で見直し、それを次世代を担う子どもたちにどのように伝えていったらよいかを学びます。

1年次では微分積分学、線形代数学といった、基礎となる数学を学ぶと同時に、教師としての心構えを身につけます。2年次、3年次では、現代数学の概念や方法を学び、それを算数・数学教育にどのように活かしていくか、その方法を考えていきます。3年次後半からは数学または数学教育の研究室に所属し、少人数ゼミが始まります。ゼミでは、数学または数学教育に関する特定のテーマについて深く追究します。卒業後は多くの人が教職に就きますが、数学が基礎的な学問であることを活かし、公務員、企業に就職する人もいます。



先輩たちの卒業研究題目

- ターニング・タートルズの代数的構造
- ガウスの発散定理
- 円板に対するディリクレの問題
- 二次体の整数環における素イデアル分解とその応用
- フーリエ展開
- 小学校第6学年の「対称な図形」における図形の扱いと指導のあり方—小中学生への図形認識にまつわるアンケート調査を通して—
- 算数科におけるUDLを視点とした授業研究の可能性と課題
- 数学教育におけるノート・テイキングの指導に関する研究
- 算数科におけるオープンエンドの問題の活用に関する研究



数学専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。 ※開講年次は変更になる場合があります。

	1年次	2年次	3年次	4年次
専門教育科目	<ul style="list-style-type: none"> ●解析学概論・基礎Ⅰ ●代数学概論・基礎Ⅰ・Ⅱ ●幾何学概論・基礎Ⅰ ●数学基礎演習 	<ul style="list-style-type: none"> ●解析学基礎Ⅱ ●解析学Ⅰ ●代数学Ⅰ ●幾何学基礎Ⅱ ●環論 ●情報基礎 ●統計学 ●中等数学科指導法 ●算数科指導法 	<ul style="list-style-type: none"> ●関数解析学 ●体論 ●幾何学Ⅰ ●確率論 ●数学研究セミナーⅠ 	<ul style="list-style-type: none"> ●数学研究セミナーⅡ ●卒業研究

専任教員からのメッセージ

数学は面白いから勉強するのではなく、勉強しているうちに面白くなるものです

●解析学
照屋 保 教授

現代数学と算数・数学教育について一緒に学んでいきましょう

●数理論理学
高江洲 俊光 教授

よりよくわかって考え揺れ動く子どものプロセスを大切に、互いに高め合ってください

●数学教育学
辻山 洋介 教授

数学がもたらす喜びを共に感じよう

●代数学
石井 基裕 准教授

豊かな古典と洗練された現代理論の彩る数学の世界を探索しよう

●整数論
大下 達也 准教授

「わかった」という感動を大切に、一緒に学びの場をつくりましょう

●数学教育学
澤田 麻衣子 准教授

取得可能な免許状

卒業時に取得【卒業要件】

小学校1種
中学校1種(数学)

それ以外に取得可能

高等学校1種(数学)
幼稚園1・2種
中学校2種(他教科)又は特別支援学校2種



Student's Message



今泉 彩香

IMAIZUMI AYAKA
令和5年度入学
群馬県立前橋女子高等学校 卒

数学専攻の魅力は、教師として必要な算数・数学の知識と、自分が深く探究したい数学の両方を学べることだと思います。1年次には、専門数学の基礎を学びながら、教師としての心構えを身につけていきます。また、少人数ゼミ形式の授業を1年次から体験できるのも、数学専攻ならではの長所です。2年次から3年次の前半にかけては、より専門的な数学を学ぶとともに、それを活かした算数・数学の指導法、小学校各教科や中等教育における数学の授業づくりについても学びます。卒業要件である小学校1種と中学校1種(数学)の教員免許に加え、高等学校1種(数学)の教員免許も取得可能であり、学習指導においても小・中・高のつながりを意識した統合的・発展的な視点を育むことができます。3年次からは、研究室に所属し、数学教育や大学数学のゼミで、特定の分野をさらに深く探究していきます。

数学専攻には熱心に指導してくださる先生方や、同じ志を持ち切磋琢磨しあえる仲間が集まっています。また、体育大会や数学専攻ならではのマズリンピックなどの行事もあり、他学年とも関わりながら絆を深めていくことができます。

「数学が好き」という気持ちを、大きな力に変えていける場所がここにはあります。あなたらしい学び方を見つけながら、私たちと一緒に楽しく、そして本気で数学を学んでみませんか?

理科

学生定員 22名 [1学年]



自然の不思議を解明し、そのおもしろさを伝える

理科専攻には、物理学、化学、生物学、地学、理科教育学の5分野があります。学校現場で授業を行うのに不可欠な科学全般にわたる基礎学力を身につけ、自然現象についての科学的な見方や考え方を児童・生徒に指導できる理科教員の育成を目指しています。

1～2年次の間は、講義、演習、実験、野外実習などの授業を通して、これら全分野の基礎を幅広く勉強します。

3年次からは、上記5分野のいずれかの研究室に所属します。そして、それぞれの専門分野について授業やゼミを通して深く学び、卒業研究に取り組むのに不可欠な素養を定着させます。

4年次には、指導教員と相談して決めたテーマに基づいて卒業研究に本格的に取り組み、自然の成り立ちや理科の指導法などについて研究します。そして、得られた成果を基に、卒業論文を作成します。



先輩たちの卒業研究題目

- 物理「偏光板ステンドグラス教材で生じる楕円偏光の色ごとの測定」
- 化学「インドール基を有するジアリールエテン類のフォトサーモクロミズムを活用した反応速度定数を求める実験教材の検討」
- 生物「消化により物質が分解されることを生徒が見出すための工作用ゼロファンを用いた実験方法の検討」
- 地学「群馬県下仁田町における川井砂岩泥岩部層および岩山礫岩部層の地質学的・岩石学的研究」
- 理科教育「理科授業で学習者が課題を設定するまでに動かせる「見方・考え方」のプロセスの解明」

理科専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。 ※開講年次は変更になる場合があります。

	1年次	2年次	3年次	4年次
専門教育科目	<ul style="list-style-type: none"> ●物理学分野/基礎の物理学、物理学 ●化学分野/基礎の化学、化学 ●基礎物理学実験 ●基礎化学実験 ●基礎生物学実験 ●基礎地学実験 	<ul style="list-style-type: none"> ●生物分野/基礎の生物学、生物学 ●地学分野/基礎の地学、地学 ●理科教育実験C～F ●初等理科指導法 ●中等理科指導法A～D 	<ul style="list-style-type: none"> ●物理学特論B、化学特論B・C ●生物学特論B・C、地学特論B 	<ul style="list-style-type: none"> ●卒業研究

専任教員からのメッセージ

- 自然の法則を学んで、身近な現象を理解しよう
●量子物理学 寺嶋 容明 准教授
- 教室から飛び出し、大地の成り立ちや自然現象を肌で感じよう
●地質学・古生物学 佐々木 聡史 講師
- 見えない分子をデザインして動きの分子を創る。大きな夢にチャレンジしよう!
●有機化学 日置 英彰 教授
- 化学の範囲はマクロな世界からミクロ、ナノの領域まで広がっています
●無機・分析化学 岸岡 真也 准教授
- 理科授業を通して子どもの変容を検証し、教師の授業力を鍛えよう
●理科教育学 益田 裕充 教授
- 理科の授業方略と子どもの学びを分析・研究し、教師力・授業力を磨こう
●理科教育学 栗原 淳一 教授
- 静かな植物のダイナミックな営みを共に学びましょう
●植物細胞学 佐野(熊谷) 史 教授
- 生物のなぜ?を科学的に解き明かしていきましょう!
●行動生態学 佐藤 綾 准教授

取得可能な免許状

卒業時に取得[卒業要件]

小学校1種
中学校1種(理科)

それ以外に取得可能

高等学校1種(理科)
幼稚園1・2種
中学校2種(他教科)又は特別支援学校2種



鏑木 みき
KABURAKI MIKI
令和5年度入学
群馬県立桐生高等学校 卒

Student's Message

理科専攻では、1年次から3年次で、理科の4分野である物理、化学、生物、地学の講義と実技を受けます。各分野の基礎から専門的な内容まで学ぶことができ、未履修の分野でも安心して受けられる上に、新たな学びを得たい方も充実した時間を過ごすことができます。また、2年次には理科教育学に関する講義があります。先生や先輩方の指導を元に、グループで模擬授業を行うことによって、実践的に理科授業の進め方を学びます。そして、3年次の教育実習では、初めて子どもたちの前で授業を行います。その後は研究室に所属し、興味のある分野についてさらに深く追究していきます。

私たちは、子どもたちが理科に興味をもち、主体的に学習に取り組むための支援ができる教師となれるように、日々学びを深めています。理科専攻には、何事にも全力で取り組む学生が多数在籍しており、ときに励まし合い、ときに厳しい言葉を掛け高め合える仲間がいます。大学生を送る中では様々な不安が出てくるかもしれませんが、親身になって指導してくださる先生方も、支えてくれる先輩方もいます。

あなたの理想の理科教師に近づけるよう、私たちと一緒に学んでいきませんか?皆さんが入学し、一緒に生活を送れる日を楽しみにしています!

技術

学生定員 9名 [1学年]



創意工夫を活かした 特色ある技術教育活動

新しい技術教育を求めて、その理論、内容、方法について研究と教育を行っています。特に、中学校の「技術・家庭科」の技術分野を担当する教員の育成を主な目的としています。「子どもの『生きる力』の育成」、「創意工夫を活かした特色ある教育活動」をキーワードに、応用力・実践力を持つ学生の育成に努めています。また、3D技術も含めたものづくり、コンピュータ・情報教育を重点にしています。



先輩たちの卒業研究題目

- 小学校特別支援学級におけるプログラミング教育の実践
- 中学校におけるカーボンニュートラルを題材とした教育
- 小・中学校における著作権教育
- 中学生における持続可能な社会の当事者意識の育成に関する研究
- 小学生における「SDGsへの当事者意識」の獲得を目指した授業の実践
- 教員を目指す大学生に対するAI教育の効果
- 大学生における恋愛関係の持続に関するスキルの考察

技術専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。 ※開講年次は変更になる場合があります。

	1年次	2年次	3年次	4年次
専門教育科目	●工業数理 ●生物育成学 ●生物育成学演習	●製図 ●工業材料 ●創造工作実習	●論理的思考と情報教育 ●デジタル実習 ●エネルギー変換と制御	●エネルギー変換と制御実習
	●材料加工学基礎 ●材料加工学基礎演習	●材料加工学応用 ●材料加工学応用演習	●機械工学 ●電気工学 ●情報工学	●電気工学 ●情報工学
		●中等技術科指導法A~D	●電気工学演習 ●情報工学演習	●電気工学演習 ●情報工学演習
			●教育実習 ●技術学演習 I~IV	●教職実践演習 ●卒業研究

専任教員からのメッセージ

情報 = コンピューター + 人知

●情報
古田 貴久 准教授

これからの技術教育について一緒に考えていきましょう

●技術科教育・材料加工
小熊 良一 准教授

技術は自分の知識を最大限に活用することが出来る教科です!

●電気・機械
片柳 雄大 講師

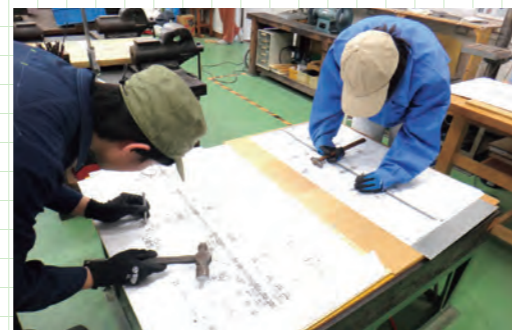
取得可能な免許状

卒業時に取得【卒業要件】

- 小学校1種
- 中学校1種(技術)

それ以外に取得可能

- 高等学校1種(工業)
- 幼稚園1・2種
- 中学校2種(他教科)又は特別支援学校2種



堀越 友貴

HORIKOSHI TOMOKI

令和6年度入学
群馬県立高崎工業高等学校 卒

Student's Message

技術専攻では、「材料と加工の技術」「生物育成の技術」「エネルギー変換の技術」「情報の技術」の4つの分野について学びます。木材で自分が好きなように家具を作ったり、群馬大学の畑で、トマトやいちごなどを育てたりもします。また、プログラミングをしてゲームや教材をつくったり、金属の板一枚からじょうろをつくったりします。そして作ったじょうろはずっと使えるものとなっています。技術専攻は、ものづくりを通して技術に関する知識を幅広く学ぶことができるのが特徴です。

入学当初は、授業が難しくついていけないか、人間関係がうまくいかなど様々な不安がありました。しかし、同じ専攻のみんなと一緒に実習などを通して専門的な知識を一から学んでいくうちに仲良くなっていきました。また、技術専攻は、1学年10人と人数が少ないため、各分野に深い知見を持っている先生方から細かい指導を受けながら学ぶことができます。同級生とも仲良くなりやすく、相談しやすい環境なため、お互いを高め合いつつ深い学びを得ることが可能です。

皆さんが普段何気なく使っている道具や機械には様々な技術が組み合わさってできています。技術分野では、その仕組みや構造を学ぶことで、今までと違う視点で見られるようになります。そこで生まれる気づきはとても面白いです。一緒に技術を学びませんか?皆さんとお会いできることを楽しみにしています。

音楽

学生定員 13名 [1学年]



実践的な音楽の理解

音楽専攻では、「音楽指導法」をはじめ、その他様々な学習を通して、義務教育及び高等学校で扱う音楽領域（幼稚園教育を含む）に携わる教師として、音楽全般にわたる技術向上と専門知識を深め、指導者としての識見と豊かな人間性の育成に努めることを目的としています。

具体的には、ピアノ、声楽、オーケストラの諸楽器、和楽器、ソルフェージュ、和声学、作曲法、指揮法、音楽史、各科教育法、語学等幅広く学習するほか、定期演奏会、メサイア公演、音楽アウトリーチ等の自主的な活動を通して音楽経験を積むこともできます。

これらのうち、ピアノや声楽、あるいは器楽、作曲等の実技では、教育現場に役立つ専門的能力の向上を図ります。特に基礎的な能力養成を目的として、合唱、合奏や和楽器の実技指導などがなされます。また、音楽史や音楽教育学等の学習を通して、理論面における深い専門知識の養成が図られるよう設定されています。さらに、教職大学院に進学して、より深く追究して学ぶこともできます。



先輩たちの卒業研究題目

- ビョートル・イリイチ・チャイコフスキーの「交響曲第6番 口短調 作品74（悲愴）」第4楽章における長三和音の音楽的効果について
- 教員養成課程におけるヴァイオリン初期学習者の課題と予備練習方法の提案
～左手のポジション移動と移弦に着目して～
- 歌唱共通教材における豊かな演奏表現に向けての一考察
～オペラ作品の鑑賞学習をもとにして～
- 時代様式に即した、ピアノ演奏への一考察
～ピアノの構造の遷移に着目して～
- ショパン作曲「ピアノ・ソナタ 第3番 口短調 OP58」の演奏方法について
～5人のピアニストの演奏を手掛かりとして～
- 幼・小・中接続に係る音楽教育の考察

音楽専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。 ※開講年次は変更になる場合があります。

	1年次	2年次	3年次	4年次
専門教育科目	●ソルフェージュ ●声楽 ●日本の伝統的な歌唱 ●ピアノ演習 ●器楽 ●音楽基礎実践 ●合奏	●声楽演習 ●合唱 ●ピアノ学習法	●ピアノ演習 ●邦楽器演習 ●管弦打楽器演習 ●指揮法 ●室内楽 ●和声法	●作曲法 ●音楽史
		●中等音楽科指導法	●中等科音楽科授業演習	
				●卒業研究

専任教員からのメッセージ

様々なジャンルの音楽との感動的な触れ合いや出会いを大切に!

●音楽科教育
吉田 秀文 教授

熱い思いを美しいハーモニーと旋律に乗せて!

●作曲
西田 直嗣 教授

和洋の楽器の特色を学び、感性を磨きましょう! 専門はクラリネットです

●器楽(管弦打楽器・邦楽)
菅生 千穂 准教授

歌は人の心と体に深く影響する強力な要素です

●声楽
山崎 法子 准教授

音楽の楽しさを生徒たちと分かち合える先生を目指して、一緒に頑張りましょう

●音楽科教育・器楽(ピアノ)
伊東 陽 講師

取得可能な免許状

卒業時に取得【卒業要件】

小学校1種
中学校1種(音楽)

それ以外に取得可能

高等学校1種(音楽)
幼稚園1・2種
中学校2種(他教科)又は特別支援学校2種



樺澤 大成
KABASAWA TAISEI

令和5年度入学
群馬県立高崎商業高等学校 卒

Student's Message

音楽専攻では、音楽科指導法をはじめ、声楽やピアノ、管弦打楽器などの演習、合唱やオーケストラなどの大人数での実践、そして和声学やソルフェージュ、作曲法、音楽史など、幅広く音楽を学ぶことができます。3年次からは、声楽、ピアノ、管弦打楽器、作曲、音楽理論、音楽教育の各分野に分かれ、それぞれ演習や研究活動を行います。また、教育実習に向け、学習指導要領や指導案作成について学習し、仲間たちと模擬授業や意見交換を行いながら、よりよい授業づくりを目指しています。

そして、日頃より学内外で演奏会の企画を自分たちで行いながら、演奏する機会を多く設けています。人前で演奏することで音楽の力が向上するだけでなく、学生のうちから演奏会の企画運営をすることで、教員としての必要な仕事の企画力・実践力も身に付けることができます。その中でも代表的な活動は、音楽専攻のほとんどの学生が所属している団体「群大音楽科シンフォニカ」です。この団体は学生を主体としながら合唱とオーケストラの両方を演奏し、年度末の定期演奏会の他、大学での式典や依頼演奏など様々な活動を行っています。団員全員が仲間と音楽を奏でる喜び、音楽で人と人がつながる「音楽の力」を感じ、日々切磋琢磨しています。

私は大学での実践的な学びを通して、音楽教育や音楽に関する知識と技術の両方の向上ができています。教育養成学部であるため音楽の勉強はできないのではないかと不安に思っている方もいるかと思いますが、音楽の専門科目や設備が充実しているため、思う存分音楽について探求することができます。音楽専攻一同、新入生の皆様と共に学べることを楽しみにしています。

美術

学生定員 12名 [1学年]



美への感性を育み、 子どもの創造活動をサポートする人材の養成

美術を学ぶということは、作品を美しく創り上げる技術を習得することばかりではありません。色とは、形とは、材料とは何かを深く見つめ考えること、美術の歴史や様々な理論を知ることも重要であり、これらが組み合わされて、更に豊かな表現活動へと発展するのです。

専攻の授業では、美術に対する専門的な知識・技能を身に付けるための「絵画」「彫刻」「デザイン」「工芸」「美術理論・美術史」といった実習や講義があります。また、美術教育の歴史や理念、子どもの造形活動の特質、図画工作科・美術科の内容や方法について学び、小・中学校における美術教育の専門家として必要な知識や実践的指導力を身につけます。

美術専攻では自己の感性を磨き、次代の子どもたちと美術・芸術の楽しさ、喜びを分かち合いたい人を広く求めています。



先輩たちの卒業研究題目

- タフティング技法を用いた抽象絵画表現の研究
—「心理的な均衡」のイメージをもとに—
- 同調行動をする集団に対する情動の彫刻表現
- 平面から立体や空間を生むギミックに着目したデザインの研究
- 1960年代東京の芸術における杉並区の地域性に関する考察
—芸術家の居住と交流に着目して—
- 美術教育において身体性を重視する可能性に関する一考察
—中学生を対象にした実践を通して—

美術専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。 ※開講年次は変更になる場合があります。

	1年次	2年次	3年次	4年次
専門教育科目	<ul style="list-style-type: none"> ●表現基礎(絵画) ●表現基礎(彫刻) ●表現基礎(デザイン) ●表現基礎(工芸) ●日本美術史概論 	<ul style="list-style-type: none"> ●絵画A~C ●彫刻A~C ●デザインA~C ●中等美術科指導法A~D 	<ul style="list-style-type: none"> ●工芸A・B ●美術史 ●美術理論 ●図画工作科指導法 ●美術教育研究セミナーⅠ・Ⅱ 	<ul style="list-style-type: none"> ●美術実地調査演習 ●美学芸術学概論 ●卒業研究

専任教員からのメッセージ

描くことは自分と向き合うことであると同時に、世界と向き合うことです

●絵画
喜多村 徹雄 准教授

感性を磨くには、見る・作る・考えるをバランスよく

●デザイン
齋江 貴志 教授

地域や社会との関わりの中に美術の可能性を見出しながら世界の見方を広げていきましょう

●美術理論・美術史
市川 寛也 准教授

美術教育を通じて、かけがえのない一人ひとりの子どもと向き合える人に

●美術教育学
郡司 明子 教授



取得可能な免許状

卒業時に取得【卒業要件】

小学校1種
中学校1種(美術)

それ以外に取得可能

高等学校1種(美術)
幼稚園1・2種
中学校2種(他教科)又は特別支援学校2種
※高等学校1種(工芸)宇都宮大学開講の授業履修が必要



石野 光那
ISHINO MINA

令和5年度入学
群馬県立前橋高等学校 卒

Student's Message

幼いころ、新聞紙や牛乳パックで自由に何かをつくるのが楽しくて、気が付いたら工作が好きになっていました。ものを作ることや表現することの楽しさを「図工・美術」を通して広げたいという気持ちでこの群馬大学の美術専攻に進みました。入学してからは美術が持つ力や面白さを、日々たくさん吸収しています。

この美術専攻では、絵画・彫刻・デザイン・美術理論・美術史・美術教育など、幅広い分野を実際に体験しながら学ぶことができます。その中で、自分が本当に興味を持ったテーマを見つけ、さらに深く探究していける環境が整っていることも、大きな魅力です。実際に子どもたちとアートワークショップを行ったり、今まで触れたことなかった素材や技法に挑戦したりと、ここでしかない経験がたくさんあります。

また少人数ということもあり、先生方から一人ひとり細やかな指導を受けることができます。困ったときには同期と助け合ったり、先輩方に相談に乗ってもらったりと、周囲と不安と喜びを分かち合い、互いの違いを認め合いながら学べるあたたかな雰囲気が、この美術専攻の何よりの魅力です。

自分の興味や自分自身と向き合い、それをカタチにしていけるこの美術専攻で、ぜひ一緒に学びましょう。

家政

学生定員 12名 [1学年]



生活を科学的に分析し、創造的に生きる

私たちは世代や文化を越えて人とつながり暮らしており、衣食住、災害への対応など、生活するなかで様々な課題と向き合わなくてはなりません。
 家政専攻では、日本及び世界で起こっている生活にかかわる諸問題をしっかりと見つめ、健康で真に豊かな生活をするためにどうしたらよいかを「食べる」「着る」「住む」「生活を営む」「育ち・育てる」「環境を考える」という側面から解き明かしていきます。
 誤った常識や誇大情報に惑わされない客観的な分析力、固定的な性別役割にとらわれず男女共同参画社会を創り上げていく意識、高齢社会におけるクオリティ・オブ・ライフの追求、分子レベルから地球環境までを含む広い視野を講義や演習・実験・実習を通して習得します。家政専攻で学ぶ内容は、卒業後の進路に役立つだけでなく、自らが主体的な生活を創造し、人として望ましい“生き方”をする上でも役立ちます。



先輩たちの卒業研究題目

- 小学生の家庭の学習空間における片付けと学習動機づけの関係に関する研究
- 郷土トランプを使った防災ワークショップの試み
- 女子大学生のやせ願望に関する研究
- 暮らしのゆとりと持続可能な食生活との関連
- 防災絵本の制作と読み語りの実践研究

家政専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。 ※開講年次は変更になる場合があります。

	1年次	2年次	3年次	4年次	
専門教育科目	●食生活論 ●調理実習Ⅰ ●被服構成実習Ⅰ	●家庭経営論 ●生活環境論 ●衣生活論 ●中等家庭科指導法A ●中等家庭科指導法C	●衣生活環境実験 ●被服素材論 ●栄養学 ●食生活環境実験 ●中等家庭科指導法B ●中等家庭科指導法D	●住生活論 ●住環境論 ●住生活環境実習 ●卒業研究	●住居製図実習 ●保育学 ●看護学

専任教員からのメッセージ

私たちが生活している空間について学びましょう

●住居学
田中 麻里 教授

望ましい食生活について一緒に考えましょう

●食物学
町田 大輔 准教授

よりよい授業づくりについて一緒に学んでいきましょう

●家庭科教育学
鎌野 育代 准教授

「つながる」「楽しむ」「大切に」家庭科の授業づくりを探究しましょう

●家庭科教育学
中里 真一 准教授

取得可能な免許状

卒業時に取得【卒業要件】

小学校1種
中学校1種(家庭)

それ以外に取得可能

高等学校1種(家庭)
幼稚園1・2種
中学校2種(他教科)又は特別支援学校2種



高野 柚希
TAKANO YUZUKI

令和6年度入学
群馬県立渋川高等学校 卒

Student's Message

実践的な知を得て生活を豊かにしていくこと。家政分野を学ぶことで、私たちの生活を構成するいくつもの要素に触れ、よりよく生きることを様々な角度から思考できます。家政専攻では調理や裁縫だけでなく、家族関係学、家庭経営学、被服学、食物学、住居学、保育学、消費者教育、環境科学など、生活を構成する幅広い学問を学びます。私たちの生活を直接的に支える知識や環境を学び、児童生徒の学びを支える術を身につけることができます。
 私たち家政専攻の学生は、主に小中学校の教員になる事を目指して、知識や技能を身につけられるよう、日々学習しています。単位の取り方によって高等学校家庭科や他教科の免許を取得することも可能です。実際、私は技術を副専攻として学んでいます。技術は家庭科と通じる視点や考え方も多く、技術の知見を得るとともに、家政の学びをさらに深めることができると感じています。
 家政専攻はとても温かい雰囲気、穏やかで親しみやすい学生が多く、親身になって寄り添ってくれる先生方がいます。また、どの学年にも男子学生が在籍しており、性別関係なく多様な価値観をもった学生と関わり合い、高め合っています。みなさんとお会いできる日を楽しみにしています！

保健体育

学生定員 17名 [1学年]



たくましく人生を生きる、その指導者を育てる

文明の進歩は人々の健康に恩恵を与える一方で、人々の健康に対して悪影響も及ぼしています。このような現代社会にあっては、たくましく人生を生きるために、自己や他者の身体的・精神的・社会的状況を正しく把握し、より充実したライフスタイルや生活環境を作り出せる能力が必要です。

保健体育専攻では、このようにたくましく生きる人とその指導者を育てるために、これらに関わる様々なことを知識として学習するだけでなく、自分の身体を動かすことを通じて経験しながら教師としての研鑽を積んでいます。



先輩たちの卒業研究題目

- 個人種目における運動有能感を高める指導方略の検討
—小学校3年生のマット運動単元を取り上げて—
- 体育授業における生徒の居場所感を高めるための教師の働きかけ
- セルフトークが運動パフォーマンスに及ぼす効果への性格特性の影響
- プライオメトリクストレーニングを基にした動きを取り入れた走り幅跳び授業の検討

保健体育専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。 ※開講年次は変更になる場合があります。

	1年次	2年次	3年次	4年次
専門教育科目	<ul style="list-style-type: none"> ●陸上競技 ●ダンス ●器械運動 ●運動学 ●運動方法論 ●解剖生理学 ●野外実習A 	<ul style="list-style-type: none"> ●球技A ●武道A ●学校保健I ●衛生学及び公衆衛生学 ●体育・スポーツ心理学 ●球技G ●初等体育科指導法 ●中等保健体育科指導法A~D 	<ul style="list-style-type: none"> ●水泳 ●体育原理 ●体づくり運動 ●球技E 	<ul style="list-style-type: none"> ●体育・スポーツ心理学演習 ●スポーツ哲学 ●健康教育 ●球技C ●学校保健II ●卒業研究

専任教員からのメッセージ

健康や環境について学習することの楽しさを!

●学校保健学・運動生化学・体操競技
新井 淑弘 教授

身体表現の魅力、心とからだで感じてみませんか!

●体育科教育学・ダンス
木山 慶子 教授

「身体」の学びを一緒に考えましょう!

●体育哲学・水泳
田井 健太郎 准教授

グローバルな視点で、心・身体・運動を学びませんか!

●運動方法学・野球
小山 啓太 准教授

運動を通して健康な身体と豊かな人間性を育もう!

●運動学・陸上
中雄 勇人 准教授

体育授業の魅力を追求しよう!

●体育科教育学・バスケットボール
鬼澤 陽子 准教授

なぜ運動が心身に良いのか考えよう!

●運動生理学・柔道
島 孟留 准教授

取得可能な免許状

卒業時に取得[卒業要件]

小学校1種
中学校1種(保健体育)

それ以外に取得可能

高等学校1種(保健体育)
幼稚園1・2種
中学校2種(他教科)又は特別支援学校2種



Student's Message



早川 めい

HAYAKAWA MEI
令和5年度入学
群馬県立前橋女子高等学校 卒

皆さんは「体育とは何か」「スポーツとは何か」と考えたことはありますか。私自身、保健体育専攻に入学して初めてこれらの概念を学び直し、混同しがちだった考え方を整理することができました。その学びを通して、これまでの運動に対する姿勢を見直し、今後の取り組み方を新たに考えるきっかけとなりました。

また、保健体育専攻では、スキーやダンス、柔道、サッカー、水泳など多彩な実技を体験できます。身体を動かす楽しさを実感しながら専門性を磨き、仲間と喜びを分かち合うことで、自身の成長を強く感じられます。こうした経験は、将来教員として活かせるだけでなく、自分や周囲の人々の豊かなスポーツライフを実現するためにも大きな力になると感じています。

もちろん学生生活の中には大変なこともあります。専攻には明るく前向きな仲間が集まっており、互いに支え合いながら日々を過ごしています。授業や課外活動を通して、多くの学びと笑顔にあふれた毎日を送ることができます。皆さんもぜひ、保健体育専攻で充実した学生生活を共に送りましょう。皆さんにお会いできる日を楽しみにしています。

教育

学生定員 5名 [1学年]



教育とは何かについて理解を深め、指導力を身につける

現在、学校教育は、社会からの厳しいまなざしにさらされています。たとえば、学校でのいじめや不登校はおよそ40年間注目を集め続けていますが、未だ問題の解決にはいたっていません。また、子どもたちの多様なニーズへの対応や、教員の多忙化解消など、学校を取り巻く状況も大きく変化しています。みなさんが教師になった時、こうした問題に対して、どのように対応すればいいでしょうか。

教育専攻では、こうした教育現場に生まれる様々な問題について、インタビューやアンケート等によって調査したり、すぐれた実践や失敗例から学んだり、思想や歴史を振り返ったり、制度や法に照らしたり、いろいろな角度から考えます。こうして教育学の豊富な知識を身につけたスペシャリストとして、学校での教育活動や校内研修などにおいてその知識を活かし、未来のリーダーとなる教員を養成します。



先輩たちの卒業研究題目

- 男女別学校教員の教育実践と教育意識
—学習指導と生徒指導を中心に—
- 小学校高学年によるキャリア教育と学習意欲の関連性について
- 「目立ちたくない子どもたち」の心理的特徴と対話的学びのための支援策
- 義務教育諸学校の学校敷地外における事故の特徴
—日本スポーツ振興センター「学校等事故事例検索データベース」の分析を基に—
- コミュニティ・スクール導入における地域連携教員の役割と機能
- 通級担当と学級担任の連携と情報活用

教育専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。 ※開講年次は変更になる場合があります。

	1年次	2年次	3年次	4年次
専門教育科目	<ul style="list-style-type: none"> ● 学校教育原論 ● 教育研究原論 ● 教育社会学演習 ● 授業と生徒指導の国際比較 	<ul style="list-style-type: none"> ● 教育社会学特講 ● 教育・倫理・哲学 ● 日本教育史概説 ● 初等指導技術演習 ● 授業と学習の心理学 	<ul style="list-style-type: none"> ● 教育経営学演習 ● 教育思想史演習 ● 教育内容・方法学演習 ● 教授学習過程の理論 	<ul style="list-style-type: none"> ● 卒業研究

専任教員からのメッセージ

何のために、何を、どう学ぶのか
あらためて考えてみよう

● 教育内容・方法学
山崎 雄介 教授

現実をしっかり捉えたいうえで、
これからの教育を考えてみよう

● 教育社会学
新藤 慶 教授

どのようにすれば子どもの学びが
深まるか考えてみましょう

● 教授・学習心理学
鈴木 豪 准教授

児童・生徒の立場からは見えなかった「学校のしくみ」
を学び、教育のあり方を広い視野で考えてみましょう

● 教育行政学・教育社会学
村上 慧 講師

学級経営や生徒指導についての理解を深め、
教師になるための力を身に付けましょう

● 学校運営
田村 総一 教授

取得可能な免許状

卒業時に取得[卒業要件]

小学校1種 中学校2種(1教科)

小学校教諭と中学校教諭の免許状を取得することが卒業要件となります。中学校教諭の免許状を取得する際、希望者が多い教科については成績等に基づいて調整を行い、他教科の免許状の取得となる場合がありますので、ご注意ください。

それ以外に取得可能

中学校1種(中学校2種と同じ教科)
特別支援学校2種
幼稚園1・2種
高等学校1種(中学校2種と同じ教科)



石川 実久

ISHIKAWA MIKU
令和5年度入学
群馬県立桐生高等学校 卒

Student's Message

「教育専攻」と聞くと、どんなことを学んでいるのだろうと疑問をもつのではないのでしょうか。実際に私も周りからよく、「どんなことを学んでいるの?」と聞かれることが多くあります。私たち教育専攻は、「教育学」という学問を中心に学んでいます。「教育学」は、様々な事例や事象を分析しながら、社会の変化や状況に即した「教育」について考えます。学校や授業だけでなく、家庭、社会、文化などあらゆる場での学びを対象として考えることも特徴です。また、教育内容・方法学、教育社会学、教授・学習心理学、教育行政学などそれぞれの分野の視点から「教育」について専門的に学ぶことができます。私自身は、学級経営やカリキュラムなどについて、歴史や法、制度と照らし合わせたり、事例などから学んだりして、研究し、教育現場で実践していきたいと思い、教育専攻を選びました。さらに、教育専攻は1学年5人前後と他の専攻と比べて、少人数の専攻です。そのため、専攻全体でつながりがあり、同学年はもちろん、先輩後輩や教授方も距離が近く、アットホームな雰囲気の中で学ぶことができます。教育専攻では、小学校の免許と、1教科の中学校の免許を取得することができます。「教育」について幅広い視点から考え、深く学ぶことは、子どもたちによりよい教育を提供することにもつながります。ぜひ、私たちと教育専攻で学んでみませんか?

教育心理

学生定員 5名 [1学年]



心理学を深く学んで、それを活かし 児童生徒の成長を支援できる人材の育成

教育心理専攻では、学習・発達・社会・パーソナリティなど、心理学の主要な分野の学習を通じて、人間の心理に対する科学的理解と深い洞察を得ることができるよう、カリキュラムを構成しています。こうした理解や洞察は、私たちが児童生徒の成長を支援し、豊かな教育を実現するために欠かせないものです。

1年次には教養教育科目に加えて統計法の基礎と学校教育原論を学び、2年次からは実験・観察・調査・検査など、心理学の研究方法を身につけます。また心理学の個別分野の講義と教育心理学研究セミナー(演習)に参加し、各自の興味関心をもとに知識を深め、4年次の卒業研究へとつなげていきます。教育心理専攻の授業はいずれも少人数で実施され、入学から卒業まで終始、懇切丁寧な指導が行われています。多くの卒業生が、小中学校や幼稚園、特別支援学校の教員として活躍しています。教職大学院に進学し、教師としてのパワーアップを図る人もいます。

心理学を深く学んで、それを活かして児童生徒の成長を支援したいという意欲ある方々を歓迎します。



先輩たちの卒業研究題目

- 幼稚園教諭と小学校教諭における非認知能力の認識の違い的・量的側面からの検討
- ポジティブな感情の誘導が思考—行動レパートリーの質と量に及ぼす影響
- 教育における意欲維持のための働きかけとその効果
- 性格の類似性と社会的望ましが大人魅力評価に及ぼす影響—魅力判断次元との関連に着目して—
- 幼児期の願ひ事の信念についての特徴と発達差の検討—いつ・内容・誰が—という側面から



教育心理専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。 ※開講年次は変更になる場合があります。

	1年次	2年次	3年次	4年次
専門教育科目	<ul style="list-style-type: none"> ● 学校教育原論 ● 心理教育統計学の基礎 ● 教育心理学実験A 	<ul style="list-style-type: none"> ● 心理教育統計学 ● 教育心理学実験B 	<ul style="list-style-type: none"> ● 心理教育的指導論 ● 教育心理学研究セミナーⅠ ● 教育心理学研究セミナーⅡ 	<ul style="list-style-type: none"> ● キャリアカウンセリング実習 ● 卒業研究
	<ul style="list-style-type: none"> ● 学習心理学 ● 幼児理解の心理学 			
	<ul style="list-style-type: none"> ● 保育内容の指導法(言葉) ● 保育内容の指導法(人間関係) 			

専任教員からのメッセージ

記憶や学習、思考の仕組みを学び、教育への活かし方を考えます

● 学習心理学
佐藤 浩一 教授

高校までの勉強を大切に。それまでの学びをもとにいかにかえるのかということを考えるのが教育心理学です

● 教育心理学
山口 陽弘 教授

リーダーシップやソーシャルサポートなど人と人との繋がり的大切さや関係づくりの科学を学びます

● 社会心理学
音山 若穂 教授

子どもの思いや考えを活かす授業づくりについて学び、教師になるための力をつけよう

● 学習指導
関 悟 教授

子どもから大人まで、人との関わりの中の心の変化について考えます

● 発達心理学
大島 みずき 准教授

取得可能な免許状

卒業時に取得[卒業要件]

小学校1種 中学校2種(1教科)

小学校教諭と中学校教諭の免許状を取得することが卒業要件となります。中学校教諭の免許状を取得する際、希望者が多い教科については成績等に基づいて調整を行い、他教科の免許状の取得となる場合がありますので、ご注意ください。

それ以外に取得可能

中学校1種(中学校2種と同じ教科)
特別支援学校2種
幼稚園1・2種
高等学校1種(中学校2種と同じ教科)



川島 千奈
KAWASHIMA CHINA
令和6年度入学
群馬県立桐生高等学校 卒

Student's Message

教育心理専攻では、将来教師になったときに、児童・生徒の成長を心理学の視点から支える力を身につけます。心理学と聞くと、カウンセリングなどをイメージする方もいるかもしれませんが、この専攻では教育現場で役立つ心理学を中心に学びます。子どもの発達や学習意欲、行動の背景を理解することで、一人ひとりに応じた関わり方を考えることができるようになります。また、統計を用いたデータ分析や過去の研究の追試を通して実証的に学びを深めることができます。教育心理専攻は少人数制のため、教員や同級生との距離が近く、安心して学べる環境が整っているのも特徴です。また、将来目指す教科に応じて、小・中学校、高校の教員免許が取得でき、幼稚園教諭や特別支援教育について学ぶことも可能です。教科の指導だけでなく、子どもの心に寄り添い、成長を支える教師を目指したい方にとって、有意義な学びが得られる専攻です。

特別支援教育

学生定員 16名 [1学年]



【特別なニーズ教育】子ども一人ひとりの特別なニーズにあわせたきめ細やかな支援

どの子どもも、様々な教育的ニーズを持っています。必要なのは、子ども一人ひとりの特別なニーズにあわせたきめ細やかな指導と支援ができるような、知識・技能、そして心です。

特別支援教育の専門では、様々な子どもたちへ支援を行うために、医学や心理学そして教育学についての深い理解が求められます。学際的な分野で様々なことを学び、同時に、障害のある子どもに接して、実践的な学びの態度を育ててください。

特別支援学校教諭免許状は5領域ありますが、本学では視覚障害、聴覚障害、知的障害、肢体不自由、病弱の5領域すべての免許を取得することができます。

「手話サポーター養成プログラム」の科目を履修することにより、厚生労働省手話奉仕員・手話通訳者養成課程の修了を証明するオープンバッジを取得するとともに、各都道府県または政令指定都市が実施する手話通訳者認定試験(手話通訳者全国統一試験を含む)の受験資格を得ることができます。さらに、厚生労働大臣認定資格「手話通訳士」の取得を目指す手話通訳者技能認定試験(手話通訳士試験)にも挑戦することが可能です。



先輩たちの卒業研究題目

- 聴覚障害児における書記日本語の獲得に向けた指導方法の検討
—絵日記と日記への指導実践の振り返りを通して—
- 知的障害特別支援学校高等部における「衣服の選択」の指導方法の検討
—家庭科衣生活分野の指導の現状調査に基づく実践を通して—
- 中高生の統合失調症のきっかけと教員の支援
- 発達障害を有する子どもへの学習支援に関する実践研究
～国語と算数における言語能力の向上を目指して～
- インクルーシブ社会の実現に向けたe-sportsの活用
- 少年院出院後の男子における自立した生活に向けた支援の現状と課題
- 吃音当事者の自分らしさを支える要因の一検討
—当事者のインタビューとアンケート分析より—

特別支援教育専攻での主な授業カリキュラム ※これは履修の一例です。 ※開講年次は変更になる場合があります。

	1年次	2年次	3年次	4年次
障害全般	●特別支援教育総論	●肢体不自由児教育課程・指導法	●聴覚障害指導法特論	
知的障害	●知的障害児の心理・生理・病理	●病弱児の心理・生理・病理	●視覚障害児の心理・生理・病理	●盲ろう教育概論
肢体不自由	●肢体不自由児の心理・生理・病理	●知的障害児心理学特論	●知的障害児教育課程・指導法	
病弱	●知的障害児教育課程・指導法	●聴覚障害児の心理・生理・病理	●聴覚障害児教育課程・指導法	
聴覚障害	●発達障害教育概論	●聴覚障害児教育課程・指導法	●聴覚障害児教育課程・指導法	
視覚障害		●病弱児教育課程・指導法	●知的障害教育特論	●視覚障害児指導法特論
その他の障害		●知的障害教育特論	●知的障害教育特論	
手話関連科目	●言語としての日本手話Ⅰ・Ⅱ	●日本手話と日本語の違いを学ぶⅠ・Ⅱ	●卒業研究	●日本手話と日本語の違いを学ぶⅢ ●日本手話を活用した聴覚障害児者支援の実践

専任教員からのメッセージ

障害児の身体・病気について学び、障害のある子どもへの理解を深めます

●障害児生理・病理学
吉野 浩之 教授

重い障害を有する子どもへの働きかけの在り方とその省察法について学びます

●重複障害教育学
中村 保和 准教授

障害のある子どもたちの心理・行動特性を適切に理解し、その特性に応じた支援方法を学びます

●障害児心理学
霜田 浩信 教授

障害児の教育の目的、教育課程、教育制度について知り、障害児教育の本質について考えます

●障害児教育学
木村 素子 准教授

肢体不自由のある子どもの発達特性と指導上の配慮、工夫について学びます

●肢体不自由教育学
阿尾 有朋 准教授

取得可能な免許状

卒業時に取得[卒業要件]

特1・小2 コース 特別支援学校1種 小学校2種
特1・中2 コース 特別支援学校1種 中学校2種(1教科)

特別支援学校教諭と、小学校教諭または中学校教諭の免許状を取得することが卒業要件となります。特1・中2コースで中学校教諭の免許状を取得する際、希望者が多い教科については成績等に基づいて調整を行い、他教科の免許状の取得となる場合がありますので、ご注意ください。

それ以外に取得可能

特1・小2 コース 小学校1種 小学校2種(1教科) 幼稚園1・2種
特1・中2 コース 小学校2種 中学校1種(中学校2種と同じ教科) 高等学校1種(中学校2種と同じ教科)、幼稚園1・2種



羽田 琳
HADA RIN

令和5年度入学
共愛学園高等学校 卒

Student's Message

こんにちは！
私たち特別支援教育専攻生は、障害のある子どもたちへの教育について、一人ひとりが目標を持ち、日々学びを深めています。群馬大学では、知的障害、肢体不自由、病弱、聴覚障害、視覚障害の全5領域に対応した教員免許を取得することができ、このような教育環境は、国内でも有数です。特に聴覚障害領域では、ろう者の先生による日本手話の講義があり、日本手話を「言語」として正しく学ぶことができます。実際に私も、日本手話の授業を3年間受ける中で、ろう者との対話の喜びや、ろう文化の魅力に自然と惹かれていきました。その他の領域でも、各分野のスペシャリストである先生方による講義は充実したものです。座学だけでなく実践を通じた学びを大切にしており、実際に、障害のある子どもたちとの関わりや指導案の作成などを通して、将来、現場で活躍できる力を身につけることができます。また、1学年16名の少人数制を採用しているため、互いを尊重し認め合える仲間とともに、温かく充実した大学生活を送ることができます。

皆さんも、私たちと一緒に、特別支援教育について学んでみませんか？

教育実践センター



教育実践力を身に付けた教員の育成と 学び続ける教師の支援を目指して

本センターは、3つの部門と学部・附属学校連携推進室で、実践的教育研究を進めています。

3部門の教育実践開発部門、教職キャリア部門、教育臨床心理部門では、教育実習の改善研究や授業方法・教育内容の開発研究、学部在学中から教職に就いたあとまで継続的にキャリアを支援する取組やケア・ネットワークづくりなどを中心に行っています。

また、学部・附属学校連携推進室では、学部・附属学校共同研究推進委員会、教員養成FD活動推進委員会、子どもサポート活動推進委員会を設置しています。学部・附属学校共同研究推進委員会では共同研究の推進や教育機関との連携に関する活動、教員養成FD活動推進委員会では教員養成に携わる本学教員の教育支援についての企画・開発や研修に関する活動、子どもサポート活動推進委員会では附属学校園で課題を抱えている子どもの総合研究やその研修及び支援に関する活動などを中心に行っています。

教育実践センターは、こんなことをしています

- 教員養成に携わる本学教員に対する教育支援
- 学部・附属学校の共同研究や県内教育機関との連携事業
- 教育の諸課題に関する公開シンポジウムの開催
- 現職教員のための「教員研修リレー講座」(年8回)
- 「初任者教員事前研修」(通称:はばたきプロジェクト)
- 『群馬大学教育実践研究』刊行(年1回)
- 『群馬大学教育実践年報』刊行(年1回)
- 学部生及び大学院生を対象とする教育相談
- 教育実習に関する相談
- 附属学校園の児童生徒及び教員に対する教育支援
- 教育研修員・研究協力員制度の実施
- 教師用指導書の閲覧
- ICT機器の活用支援



各部門・委員会の紹介

教育実践開発部門、教職キャリア部門、 教育臨床心理部門

この3部門では、大学と学校現場との協動的・実践的な研究を通して、今日の学校教育課題の解決に資する実践的指針を提示するための活動を行っています。また学部や教職大学院での授業も担当しています。教育実習については、1年生から4年生まで、総合的にサポートしています。

学部・附属学校共同研究推進委員会

学部・附属学校共同研究推進委員会は、県内の教育機関を結ぶコーディネーター役として、学部教員が所有する専門的知識と附属教員が所有する経験知を活用する方法を研究し、その成果を公開しています。

教員養成FD活動推進委員会

教員養成FD活動推進委員会では、どのように学生の教育にあたるべきか、また学校現場が抱える課題をどう解決するか等について、各教員の専門分野を背景に、附属学校園を主なフィールドとして考える機会を提供しています。

子どもサポート活動推進委員会

子どもサポート活動推進委員会は、サポートを必要とする附属学校園の子どもたちを、教育、発達、心理、医療の面から総合的に捉え、大学の持つ専門性と学校教育現場の実践を交流させ、教育力向上を進めています。

専任教員からのメッセージ

答えは現場にあるものです。
学校現場から大いに学びましょう

● 生徒指導・教育実践学
吉田 浩之 教授

授業を「受ける」立場から「する」立場へ。
各実習を通して、教師への一歩を応援します

● 幼児教育・生活科教育
安藤 哲也 教授

大学生活で学んだことを教育現場で実践できる
ように支援します

● 教育実践学・数学教育
佐々木 英男 准教授

愛情と情熱に満ちあふれた活力ある先生になる
ことを期待しています。頑張ってください

● 教育実践学・理科教育
上原 永次 教授

教科横断的な視点を取り入れた活動
を支援します

● 情報技術の活用・STEAM教育
紺谷 正樹 講師

子どもの教育的ニーズを大切にできる
教師になれるよう、一緒に励みましょう

● 特別支援教育・障害児教育学
長谷川 剛広 准教授

Campus Life

このページでは、群大生のキャンパスライフを紹介します！群大生の声をお楽しみください！

群大生に聞いた！
群馬大学の魅力って...?

専攻を越えた交流ができる！

教職への支援が手厚い！
特に実習はとても充実してるよ！



群馬大学は自然豊か！秋になると綺麗な紅葉が見られるよ！
四季折々の色々な景色が楽しめるのも群馬大学の魅力の一つ！



群馬大学は行事も盛りだくさん！
行事を通して、先輩や後輩とも仲良くなれるかも...?

のんびり穏やかな雰囲気！
施設は綺麗で使いやすいよ

宇都宮大学との
共同授業！
学びが広がるよ！

周りに飲食店が多い！近くに教習所もあって
運転免許がとりやすいよ！

年間スケジュール

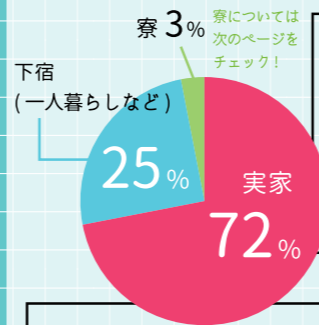


群大生 72人に聞いた！

Q&A

ちなみに通学手段ベスト3は...

- 1 自動車/バイク
- 2 自転車
- 3 徒歩

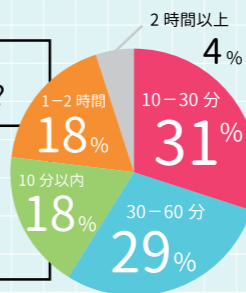


Q どこから通ってる？

実家から通っている人が半数以上！
一人暮らしの人は、大学近くに
部屋を借りている人が多いよ！

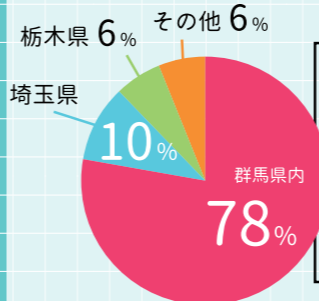
Q 通学時間はどれくらい？

大学近くで一人暮らしをしている
人は通学時間が短め！
市外から通う人もたくさんいるよ！



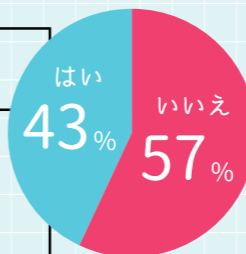
Q 出身地はどこ？

やっぱり群馬県出身が一番多いね！
中には北海道や島根県から
来ている人も！
色々な人と出会えそう！



Q 奨学金は受けてる？

4割が奨学金を受けてるんだね
奨学金は自分で申し込むよ！
興味がある人は要チェック！



1日の過ごし方は？

A とある群大生の1日を紹介するよ！

- 07:00 起床！今日も1日頑張ろう
大学までは車で行くよ！朝は道が混んでいる
から、余裕をもって通学するのがオススメ！
- 08:40 1コマ目の授業開始！
高校では1時間目にあたるよ
- 10:20 2コマ目の授業開始！
他にも生協の購買や
荒牧レストランがあるよ！
- 11:50 2コマ目の授業終了！昼食の時間だよ！
今日は友人と学食で食べようかな
学食の日替わりメニューは要チェック！
- 12:40 3コマ目は空きコマ！
課題をやったり、
大学の外に遊びに行ったりするよ
時間をどう使うかは、自分次第！
- 14:20 4コマ目の授業開始！
しっかりノートをとって試験に備えるよ
- 15:50 4コマ目の授業終了！
授業が全て終わったらサークルへ！
色々な学部の人達と交流できるよ
- 19:00 帰宅！節約のために自炊をするよ！
- 21:00 大学の予習や課題をする時間だよ
終わったら自由時間！
今日は何をしようかな...
- 23:00 就寝！明日は3コマ目からだから、
ゆっくり寝られる！
おやすみ

授業の取り方によってできる自由な時間
のことを「空きコマ」というよ！



Q どんな授業があるの？

授業

A 共同教育学部の授業は大きく分けて次の2つ！
 ■ 教養教育科目…幅広い知識を学ぶよ！授業を選択できるのも特徴！
 ■ 専門教育科目…専門教科をより深く学んだり、教師として必要な知識を学んだりするよ！

成績はテストやレポート、出席状況などから総合的に判断されるよ！
 S A B C D
 S-Cの評価で単位Get!

大学では、授業の区切りのことを「コマ」というよ！
 1コマ=90分！

	英語専攻 1年(前期)					美術専攻 2年(後期)					
	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	
1 8:40-10:10	教育原論 / 道徳教育 授業論		データ・サイエンス	手話入門: 手話とろう文化		初等社会科 指導法		初等国語科 指導法	初等音楽科 指導法	小学校社会	
2 10:20-11:50	中国語基礎 I	中国語 基礎実践 I	歴史学	教育とICT活用 / 教育カウンセ リングの実践と 事例研究	異文化理解と 言語教育		初等理科 指導法	発達と教育の 心理学	カリキュラム 開発と マネジメント	小学校英語	
3 12:40-14:10	英語 101	日本国憲法				英語 202	絵画 B	オリエンテーションや教育実習関連の 授業が入ることがあるよ！	デザイン B	小学校国語	
4 14:20-15:50	健康教育	言語と教育	はじめて学ぶ 地域医療 -かしくく 健康に 生きる-	英語文学 入門 B	英作文 I	工芸 B					
5 16:00-17:30	学びの リテラシー (1)			英語学入門					美術理論		

選択できる授業もあるよ！
 興味のある授業を受けられるのも魅力！

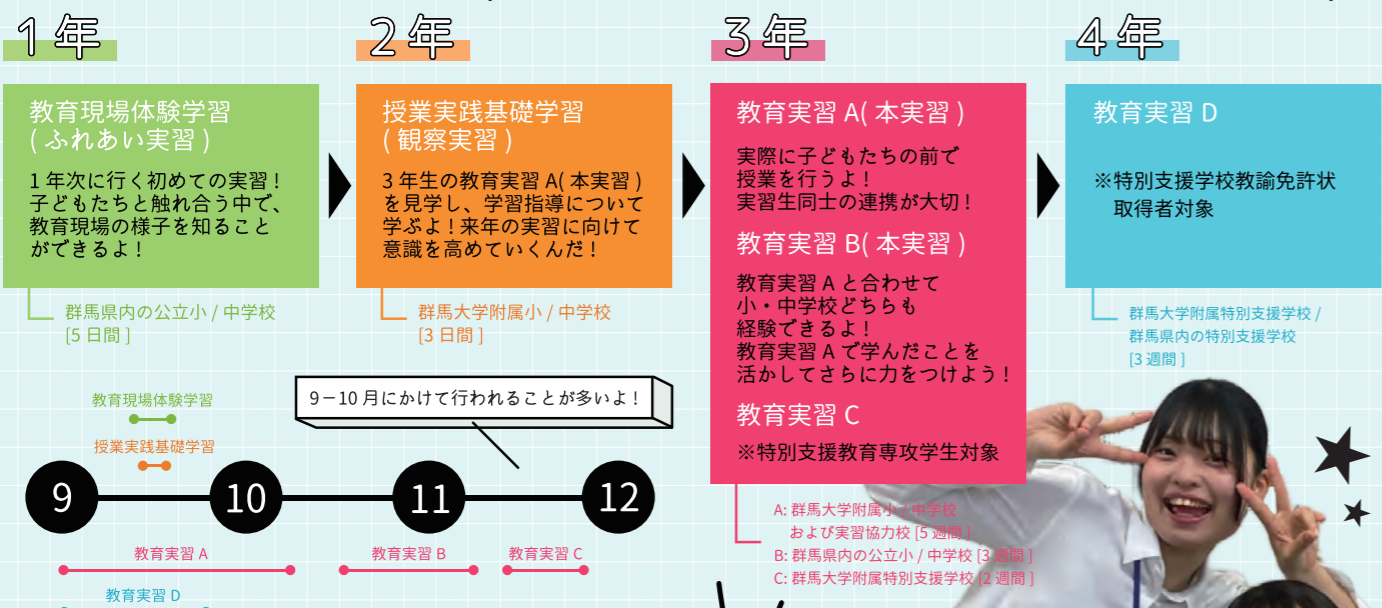
実験や実習の 授業には、 1.5コマの 授業もあるよ！

授業には、不定期で行われる 集中講義もあるよ！

※学年や専攻の違いで時間割は異なります！今回取りあげている時間割は一例です

教育実習

群馬大学では、1年次から教育実習が体験できる！
 教師になるために大切な力を実践を通して身に付けていくよ！



他にも社会福祉施設での「介護等体験」があるよ！
 希望者は幼稚園や高校での実習も行うことができるんだ！
 実際の現場で体験したことは、大きな力になるよ！



群馬大学には140以上の部活・サークルがあるよ！
 入りたいところを見つけてみよう！

部活・サークル



VoiceCream

アカペラサークルVoiceCreamは、6人前後でバンドを組み、声だけでひとつの音楽を作り上げるサークルです！
 サークル内でのライブはもちろん、学祭や、全国各地のイベントで歌います！
 音楽未経験でも大丈夫！歌うことが好きなら、音楽が好きなら。仲間と演奏を作る経験を是非、ボイクリで！！

石野 光那さん



B-STYLE

群馬大学ストリートダンスサークルB-STYLE(ピーススタイル)です!!
 私たちは、毎週水曜日と日曜日に荒牧キャンパス第二体育館にて19:00~21:00で活動しています。
 B-STYLEには全学部のメンバーが所属しています！
 メンバーの中には、ダンス未経験から始めた人も多くいます！
 1年を通して様々なイベントに参加し、4年生の引退公演となる荒牧祭での「B-STYLE FESTIVAL」で大学生の本気のダンスを披露させていただいています！ダンスを通して最高の仲間と最高の時間をともにできるサークルです！

須藤 唯名さん



だるまの会

だるまの会は、発達障害のある幅広い年齢の子どもを託児し、一緒に遊ぶサークルです。
 年に4回ほど、主に生涯学習センターで活動しています。
 夏は夏祭り、冬は凧揚げなど子どもたちに、季節の行事を味わってもらいたい！
 たくさんの思い出を作してほしいという思いで、事前に企画を考えて活動しています！様々な特性をもつ子どもや幅広い年齢の子どもと関わることに興味がある方は、是非だるまの会で一緒に思い出作りましょう!!

富井 円香さん



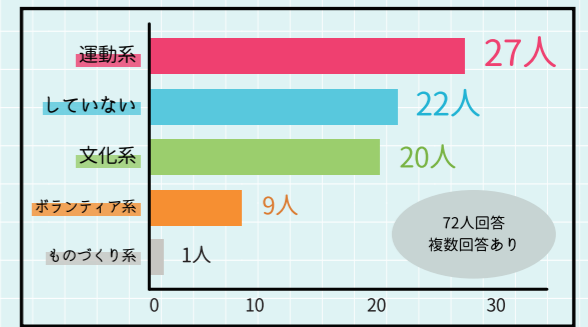
養心寮

なんと水光熱費込で1か月約1万2000円！
 前橋駅から近く、近くにスーパーなどのお店もたくさんあるから便利だよ！
 共同生活をする中で、他の学部の子とも仲良くなれちゃう！
 寮生みんな仲良く、アットホームな雰囲気です！

部屋の中はこんな感じだよ！



Q どんな部活・サークルをしてる？



★キャンパスライフのページは美術専攻3年生が作成しました！
 光山咲希・山下好葉・渡邊晴琉

！ 本年度の入試情報の詳細に関しては、2026年7月頃公表予定の「2027年度群馬大学入学者選抜に関する要項」で必ず確認してください。

Ⅰ 入試関係 (2027年度群馬大学入学者選抜の予定)

特別選抜(総合型選抜)	社会・数学・理科・技術・音楽の各専攻において実施します。技術専攻では、大学入学共通テストの受験を課します。
特別選抜(学校推薦型選抜)	全ての専攻において実施します。数学専攻では、大学入学共通テストの受験を課します。
一般選抜(前期日程)	大学入学共通テストと学力検査等からなり、その科目数・試験内容等は以下のとおりです。

なお、2026年度入学者選抜(2025年度実施)から、全ての専攻において一般選抜(後期日程)を廃止しました。

Ⅱ 系・専攻と大学入学共通テストの教科・科目数 (一般選抜(前期日程))

系(専攻)	国語	地歴・公民	教科・科目数				外国語	情報
			数学	理科	外国語	情報		
人文社会系	1	2	1	パターン A	1	1		
自然科学系	1	1	2	パターン B	1	1		
芸術・生活・健康系	1	1	1	パターン A	1	1		
教育人間科学系	1	2	1	パターン A	1	1		

●大学入学共通テスト/理科の利用方法

パターン A 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」から1

パターン B 「物理」「化学」「生物」「地学」から2

(※) 総合型選抜(技術専攻)及び学校推薦型選抜(数学専攻)においては、一般選抜(前期日程)における当該専攻と同一の大学入学共通テストの教科・科目の受験を課します。

Ⅲ 専攻別入試の日程と内容等

(2027年度群馬大学入学者選抜の予定)

系	専攻	特別選抜						一般選抜	
		総合型選抜		学校推薦型選抜		帰国生選抜		前期日程	
		入試内容	募集人員	入試内容	募集人員	入試内容	募集人員	入試内容	募集人員
人文社会系	国語	—	—	小論文	7	—	—	—	14
	社会	小論文	2	小論文	5	小論文	若干名	—	15
	英語	—	—	小論文・資格・検定試験の成績等	5	—	—	—	10
自然科学系	数学	プレゼンテーション	5	大学入学共通テスト	3	—	若干名	—	13
	理科	プレゼンテーション	3	小論文	4	小論文	若干名	—	15
	技術	小論文・プレゼンテーション・大学入学共通テスト	2	小論文	1	—	—	小論文	6
芸術・生活・健康系	音楽	実技	3	実技	3	—	—	実技・楽典	7
	美術	—	—	実技	3	実技	若干名	実技	9
	家政	—	—	小論文	4	—	—	—	8
教育人間科学系	保健体育	—	—	小論文	6	—	—	実技	11
	教育	—	—	小論文	2	—	—	—	3
	教育心理	—	—	小論文	2	—	—	—	3
	特別支援教育	—	—	小論文	6	小論文	若干名	—	10
	計		15		51		若干名		124

上記のほか、各選抜を実施する全専攻で面接を課します。

！ 本頁の記載データは2026年3月時点のもので、変更される場合があります。詳細についてのご質問などは、それぞれの問い合わせ先にお尋ねください。

Ⅰ 入学料・授業料等

2026年度における入学料・授業料等は下記の通りです。なお、入学料、授業料については申請に基づき審査し、全額・半額又は2/3の額・1/3の額を免除する制度があります。また、入学料及び授業料は改定される場合があります。

①入学料	282,000円	④学研災等保険料(4年間分)	4,660円
②授業料(前期、後期分納可)	535,800円	⑤クラブサークル協議会費	5,000円
③共同教育学部同窓会学部後援部会費・入会金	37,000円		

お問い合わせ

- ①② …… 群馬大学学務部学生支援課学生生活係 ☎027-220-7141
- ③ …… 群馬大学共同教育学部教務係 ☎027-220-7256
- ④⑤ …… 群馬大学学務部学生支援課学生支援係 ☎027-220-7614

Ⅱ 奨学金

学業成績が優秀でありながら経済的理由で学業の継続が困難な学生のために、日本学生支援機構、地方公共団体、各種法人などによる奨学金制度が設けられています。

日本学生支援機構奨学金の種類等については日本学生支援機構HP(<https://www.jasso.go.jp>)をご確認ください。申請方法などについては、大学HP(https://www.gunma-u.ac.jp/studentlife/stu003/stu003_001)及び学内の掲示物等で案内しています。

お問い合わせ

群馬大学学務部学生支援課学生生活係 ☎027-220-7142

Ⅲ 学生寮等

群馬大学は前橋地区と桐生地区に学生寮を設けています。共同教育学部が利用できるのは前橋地区の養心寮です。居室はすべて個室で、食事の提供はありません。個室設備は荷物用ロフト、エアコン、アンテナ端子、コンセント2箇所(計6個)があります。各居室には、インターネットの配線が設備されています。但し、利用する場合には本人による所定の会社等との契約(有料)が必要です。また、寮内に共同利用施設として談話室、浴室、及び各階に洗濯室、洗面所、補食室、トイレが設けられています。

なお、学生生活に適した下宿・アパートなどについては、群馬大学生生活協同組合が年間を通じて紹介しています。

養心寮

定員：男子74名・女子62名

- 〒371-0032 群馬県前橋市若宮町2-14-7 荒牧キャンパスまでバス15分
- 寮費：寄宿料 月額4,300円、光熱水費 月額8,000円、自治会費 年額4,800円等
- 自治寮：寮生が自主的に定めた規則により日常生活を送っています。

お問い合わせ

群馬大学学務部学生支援課学生支援係 ☎027-220-7138



進学[大学院]

教えるために「学び」を学ぶ



1 大学院教育学研究科

大学院教育学研究科は、修業年限が2年の課程です。学部段階の教員養成の教育を基礎とし、教員免許を取得した学部からの入学者(ストレートマスター)と、現職教員を受け入れています。学校現場の中核となって活躍できる実践的指導力を身につけた教員の養成を目的としています。

課程	専攻	専修・コース	募集人員
専門職学位	教育実践高度化	教職リーダー ①	約17名
		授業実践開発 ②	
		特別支援教育実践開発 ③	約3名

専門職学位課程は、学校教育現場の諸課題を解決できる高度な専門性と実践的指導力を備えた教員養成を目的として、本学では平成20年4月に設置した課程です。教育実践高度化専攻には、教職リーダーコース、授業実践開発コース、特別支援教育実践開発コースの3つのコースがあり、修了後は教職修士(専門職)の学位が授与されます。これらのコースでは、教育課程の編成及び実施、教科等の実践的な指導方法、生徒指導及び教育相談、学級経営及び学校経営、学校教育と教員の在り方、多文化共生教育の各領域に関する共通科目とともに、各コースの専門的な科目を履修します。

ほぼ全ての授業を研究者教員と実務家教員のチーム・ティーチングで行うなど、特色ある教育を展開しています。



① 教職リーダーコース

教職リーダーコースは、現職教員のみを受け入れます。上記の共通科目に対応する各分野について、その実践を校内で主導できるレベルまで高めていくとともに、児童・生徒への支援や学校運営に関するコース別科目、講義と連動した置籍校等における実習科目によってカリキュラムは構成されます。学習指導や生徒指導、学校運営に関して、幅広く学修できる機会を設定しています。

心理学・教育学の諸理論及び関連分野の知見からの科学的な深い理解のもとに、学力低下やいじめや不登校など、児童・生徒の学習や生活面での具体的指導方法を開発・実践できる教員を養成します。また、教育学の諸理論及び関連分野の知見に基づいた幅広い視野と学校の社会的機能に関する深い理解のもとに、地域連携の在り方や学校の危機管理、さらには学校全体の教育課程編成や校内研修の企画運営など、学校づくりに貢献できる教員を養成します。

② 授業実践開発コース

授業実践開発コースでは、教科領域について高まる学修ニーズに応え、子どもたちの思考を揺さぶり、新たなものの見方の発見を促すような課題探究を行う授業を構想したり、それに必要な教材を開発したりできる教員を養成します。学習指導要領改訂の趣旨を踏まえ、子どもが「何ができるようになるのか」という観点から教科等の指導の内容や方法についてとらえ直し、教科横断型の内容を子どもの実態に即して学ぶカリキュラムとなっています。コース科目で、学校教育におけるICTの活用、インクルーシブ教育としての学習指導など学校教育における今日的な課題に関する内容を幅広く学ぶことができます。各教科の学習指導や授業研究などの授業科目では、学校現場の子どもの実態に即した授業実践の改善について学修を行います。

本コースは、現職の教員に加え、教員免許状を取得している学部新卒学生を受け入れます。

③ 特別支援教育実践開発コース

特別支援教育実践開発コースでは、障害の重度化・重複化、一人ひとりの教育的ニーズ、さらにはインクルーシブ教育に対応できる高度な専門性及び実践力と、教育的ニーズを抱える児童生徒の担当教員等への助言を行う力を備えた特別支援学校・学級、通級指導教室の教員を養成します。

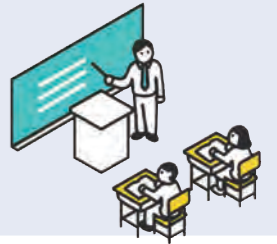
そのために①特別支援教育に係る授業実践や学校学級経営に関する科目、②特別支援教育の今日的課題としての科目、③特別支援教育の学校現場の課題を分析、解決する「課題研究」、④課題研究と密接に関連した実践とその検証・省察を行う「実習科目」のカリキュラムで教育を行います。

本コースは、特別支援学校教諭1種免許状取得者、もしくは特別支援学校教諭2種免許状を取得している5年以上の学校勤務経験者(ただし、特別支援学校・特別支援学級・通級指導教室等の勤務での3年以上の勤務経験を含むこと)を受け入れます。なお、特別支援学校教諭1種免許状取得者は課程修了によって特別支援学校教諭専修免許状の取得が可能です。

- 群馬県公立学校教員選考試験の最終合格者で、教職大学院へ進学する人、およびこれらの大学院に在学中の人は、本人が群馬県教育委員会に申し出て許可を受けた場合、採用期日を延長できます。ただし、高等学校については採用期日延長は1年間のみです。(令和7年度採用分)
- 大学院進学者、在学者に対し同様の採用期日延期措置をとっている自治体は他にもありますが、校種により延期期間が異なるケースもありますのでご注意ください。(令和7年度採用分)

進学[専攻科]

特別支援教育を基礎から学ぶ



特別支援教育特別専攻科

本専攻科は大学の学部での学修を基礎にして、特別支援教育に関する高度な専門的教育を行い、社会からのニーズに応えられる有能な職業人の養成を目指している課程で修業年限は1年です。

課程	専攻	募集人員
重複障害教育専攻	1種免許状取得コース	15名

ステップアップ

4年制学部を卒業し、幼稚園教諭、小学校教諭、中学校教諭又は高等学校教諭の普通免許状を有することが出願資格で、修了すると特別支援学校教諭1種免許状4領域(知的、肢体、病弱、聴覚)が取得できます。別途、学部の講義を科目等履習することで視覚領域の免許状を取得できる場合があります。

また、関連科目を履修することで、厚生労働省カリキュラム「手話奉仕員養成講座」講座修了を証明するオープンバッジを取得することができます。

修了生からのメッセージ



奥所 壮太
[専攻科 1種免許状取得コース]

私は大学時代、教職課程で中高の保健体育を専攻していましたが、現在、1年コースの専攻科で特別支援教育について学び、充実した日々を送っています。ここでは、本専攻科の魅力が3つの柱でご紹介します。

1つ目の魅力は、4つの領域の免許状を1年間で取得できることです。本専攻科では、聴覚障害・肢体不自由・病弱・知的障害の4領域に関する特別支援学校教諭1種免許状を、1年間で取得することが可能です。講義で学んだ知識を教育実習で実際に生かすことで、確かな力として身につけていきます。また、修了論文では教育実習での実践を振り返り、さらなる高みを目指して探求を深めます。

2つ目の魅力は、手話や指文字を学ぶチャンスがあることです。群馬大学では、手話教育にも力を注いでいます。1年間で日常会話レベルの日本語の手話の習得を目指すカリキュラムがあり、ネイティブ話者と手話や指文字で交流できる機会もあります。自らの想いを伝え、相手の心に届いたときの喜びや高揚感を体験することができます。

3つ目の魅力は、多様な仲間とともに高め合えることです。本専攻科には、教科や経歴の異なる学生が集まっています。専攻科には、大学時代にさまざまな分野を学んできた方や、現職の先生もいます。お互いの経験を共有しながら高め合うことで、視野が広がり、新しい発見がたくさんあります。

それぞれの学びと出会いが確実に成長につながります。特別専攻科で皆さんもぜひ充実した1年間を過ごしてみませんか。

